

# 「RESAS」を活用した 地域経済動向の分析調査

令和6年1月

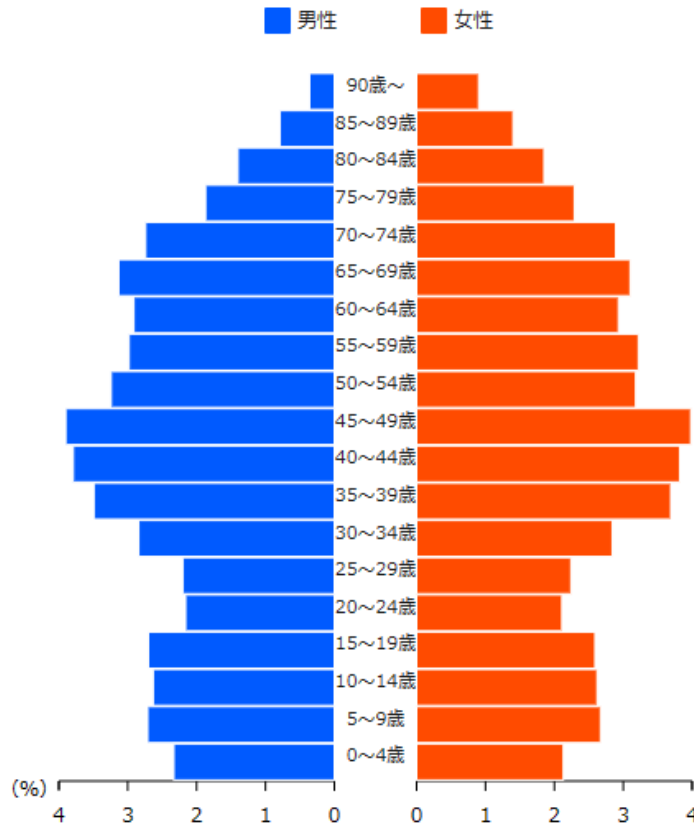
名取市商工会

## 目 次

I. 人口マップ	・ ・ ・ ・ ・ 1 p
人口ピラミッド	
人口増減	
年齢3区分人口推移	
II. 経済循環マップ	・ ・ ・ ・ ・ 4 p
地域経済循環図	
生産構成割合	
III. 産業構造マップ	・ ・ ・ ・ ・ 6 p
産業構造（製造業）	
産業構造（商業）	
産業構造（農業）	
産業構造（林業）	
産業構造（水産業）	
IV. 観光マップ	・ ・ ・ ・ ・ 19 p
名取市の延べ宿泊者数の推移	
居住都道府県別の延べ宿泊者数	
名取市の目的地検索ランキング	
V. まとめ	・ ・ ・ ・ ・ 23 p

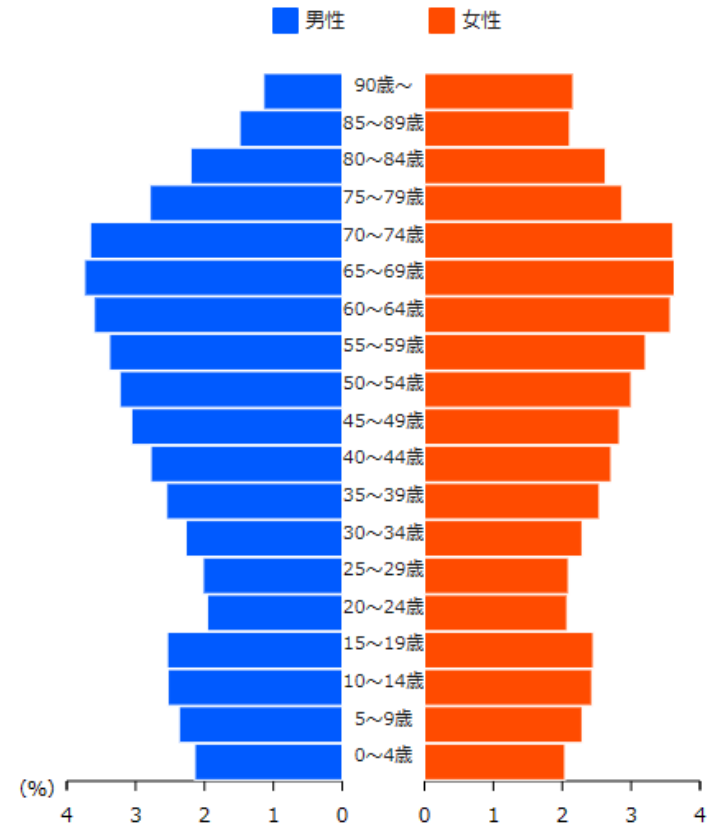
# 名取市の人口ピラミッド

2020年



老年人口 (65歳以上) : 17,878人 (22.71%)  
 生産年齢人口 (15歳~64歳) : 47,869人 (60.81%)  
 年少人口 (0歳~14歳) : 11,872人 (15.08%)

2045年

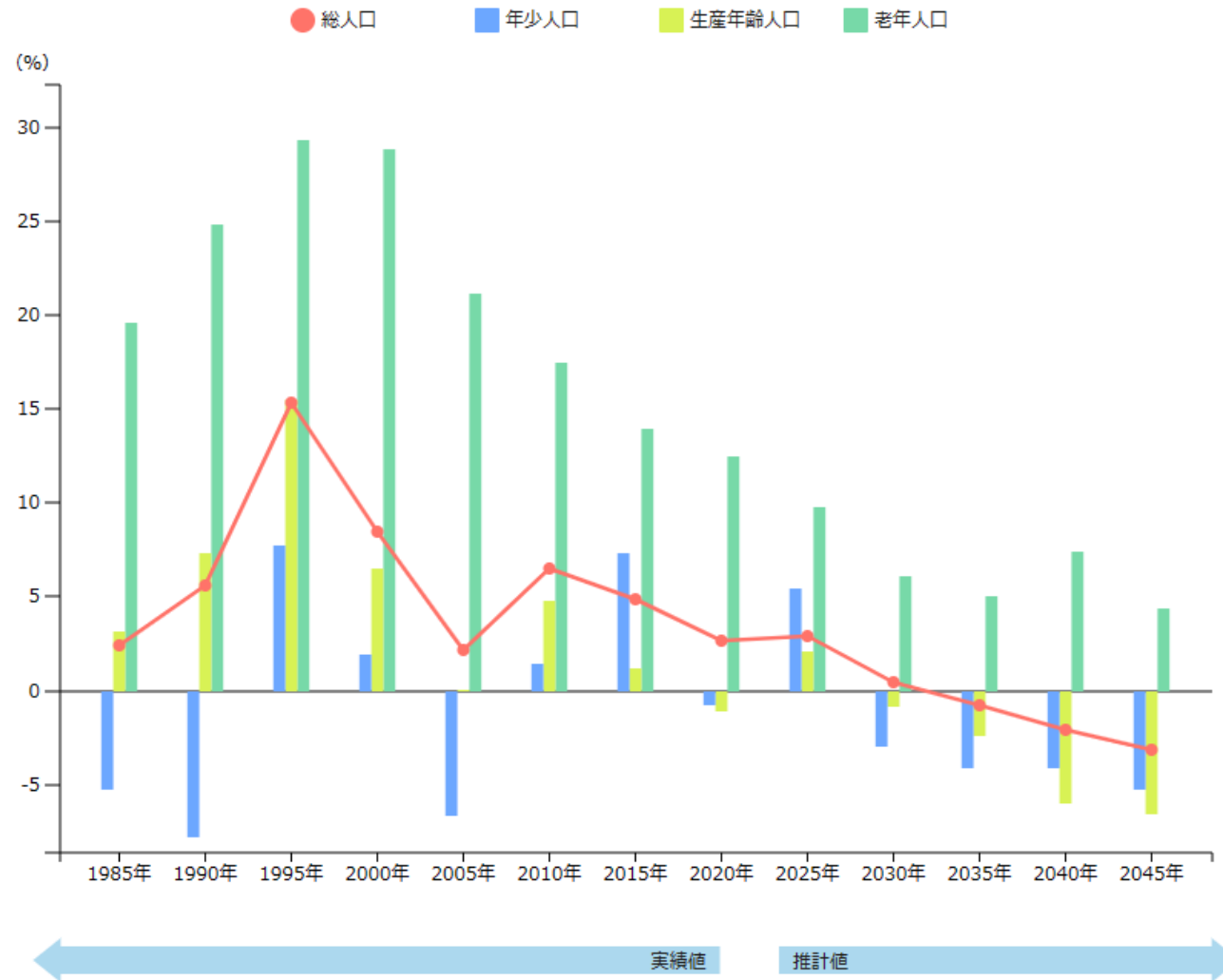


老年人口 (65歳以上) : 24,534人 (32.03%)  
 生産年齢人口 (15歳~64歳) : 41,491人 (54.17%)  
 年少人口 (0歳~14歳) : 10,570人 (13.8%)

【出典】  
 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【注記】  
 2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値。

# 名取市の人口増減



【出典】

総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【注記】

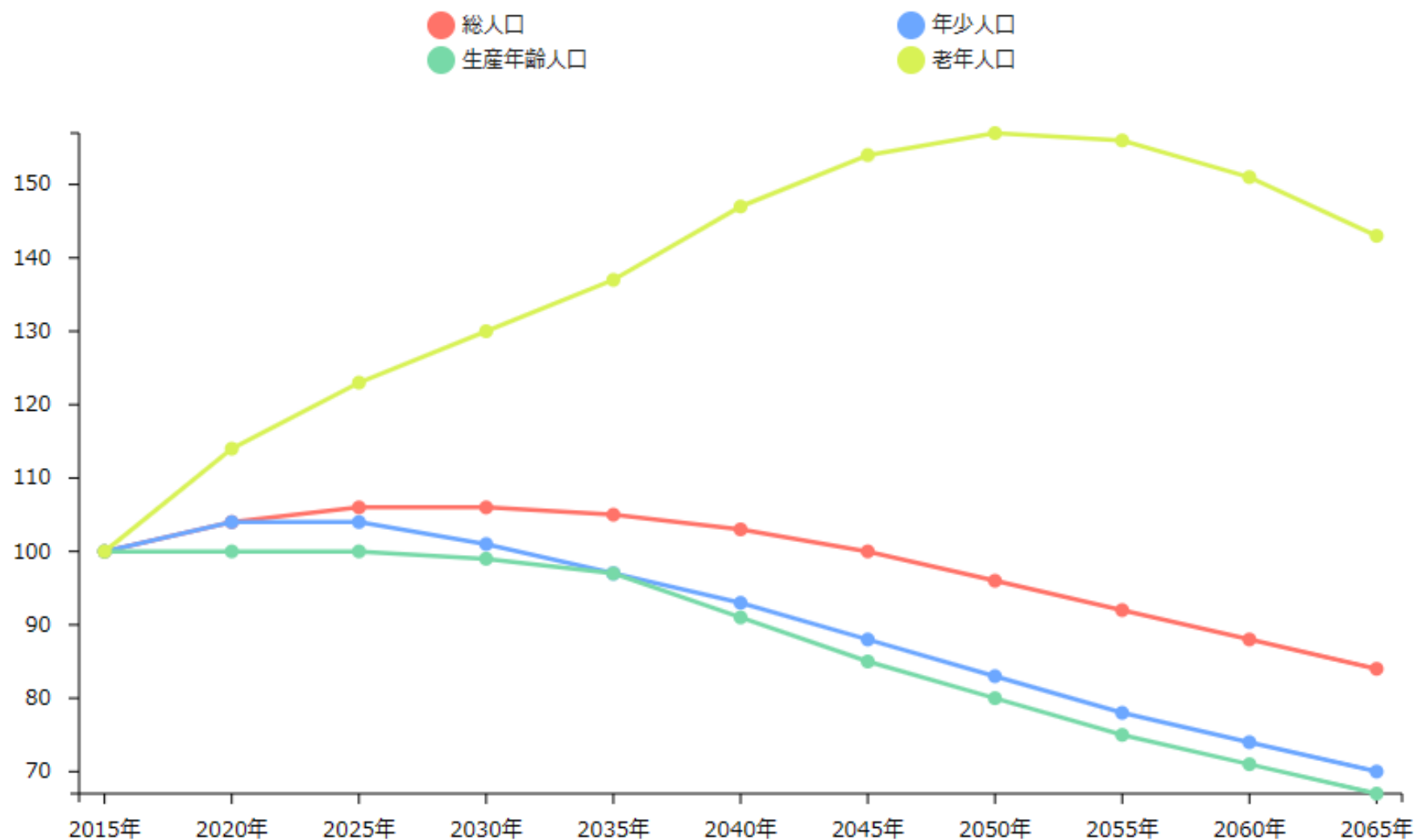
2020年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値。

人口増減率 = (A - B) ÷ B

A : 表示年を指定するで指定した年の人口

B : Aの5年前の人口

# 名取市の年齢3区分人口推移



【出典】

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

【注記】

2015年の人口を100とし、各年の人口を指数化している。

# 名取市の地域経済循環図

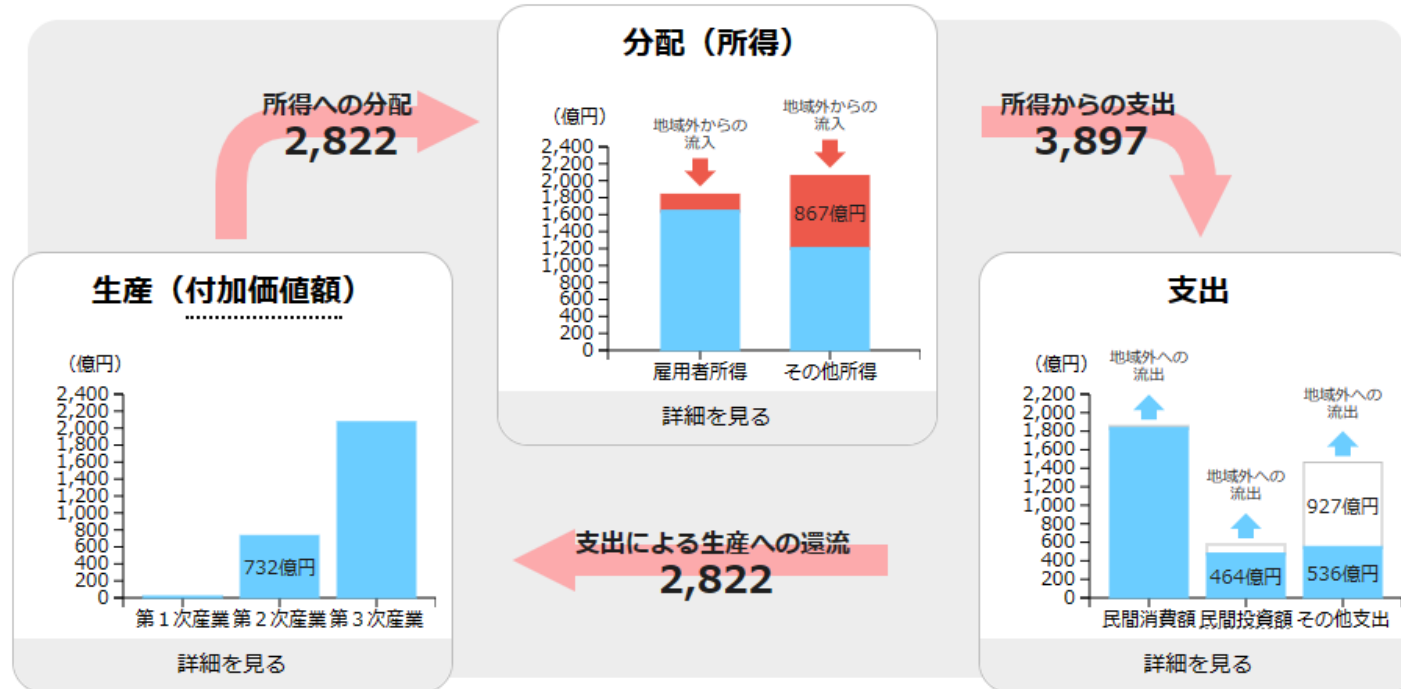
地域経済循環率

72.4%

## 地域経済循環図

2018年

指定地域：宮城県名取市



### 【注記】

本データの詳細な分析方法については、以下URLを参照。

<http://www.vmi.co.jp/reca/>

「地域経済循環率」とは、生産（付加価値額）を分配（所得）で除した値であり、地域経済の自立度を示している。（値が低いほど他地域から流入する所得に対する依存度が高い。）

「雇用者所得」とは、主に労働者が労働の対価として得る賃金や給料等をいう。

「その他所得」は、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の所得により構成される。

「その他支出」は、「政府支出」+「地域内産業の移輸出-移輸入」により構成される。

例えば、移輸入が移輸出を大きく上回り、その差が政府支出額を上回る場合（域外からの財・サービスの購入を通じた所得流出額が政府支出額よりも大きい場合）は、「その他支出」の金額がマイナスとなる。

「支出流出率」とは、地域内に支出された金額に対する地域外から流入・地域外に流出した金額の割合で、プラスの値は地域外からの流入、マイナスの値は地域外への流出を示す。

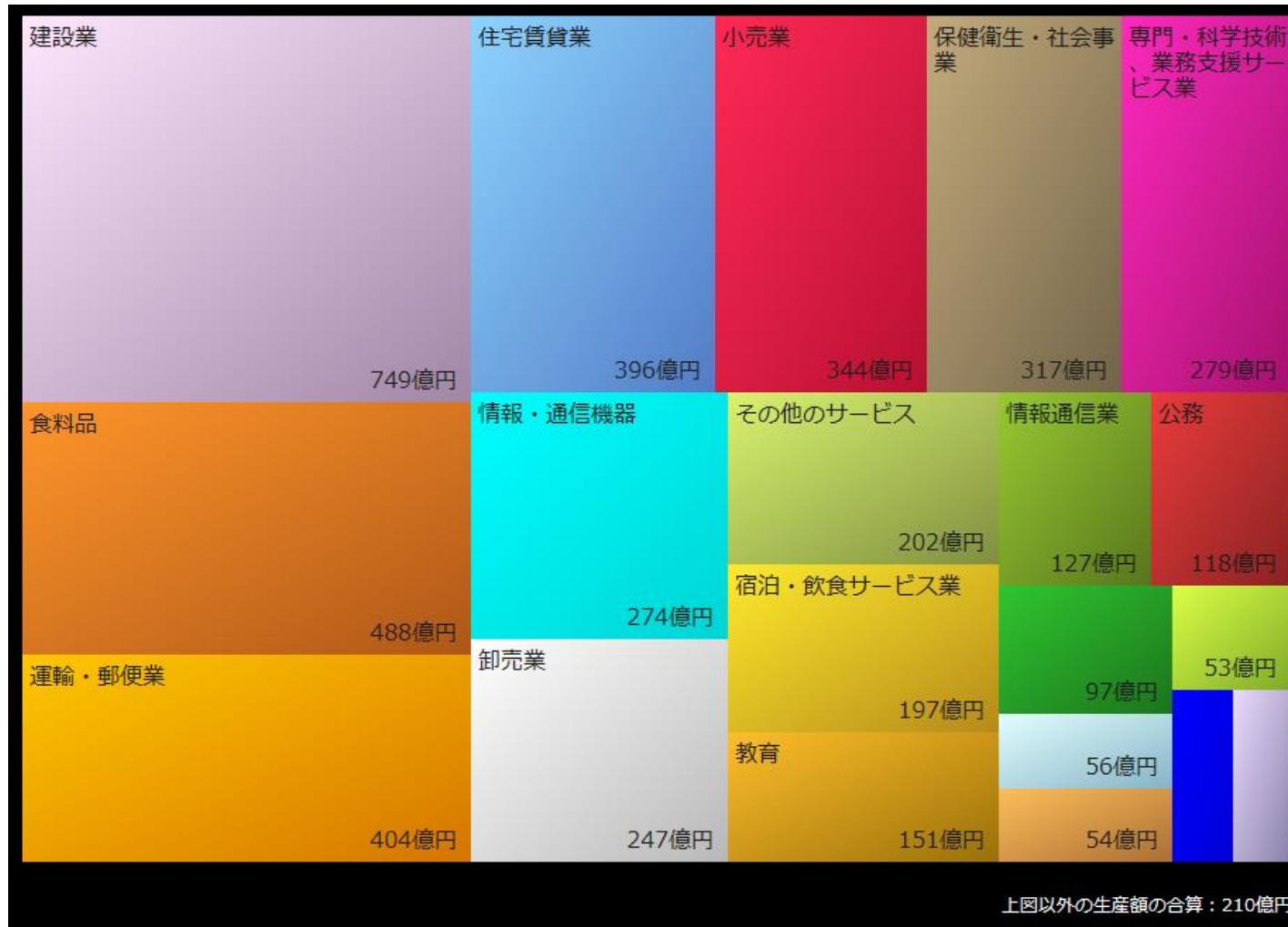
我が国の国民経済計算体系は、平成27年国民経済計算より1993SNAから2008SNAに改定されたため、2015年地域経済循環分析用データも2008SNAで構築した。これに伴い、2010年および2013年データについても、時系列比較を可能とするため、2008SNAで再構築をしている。

本データは国民経済計算、県民経済計算、国勢調査、経済センサス等のデータを用いて、全国の市町村のデータを統一的方法で作成している。

国民経済計算や県民経済計算は、精度向上を目的に推計方法については絶えず見直しを行っている関係上、随時、過去に遡って改定がなされるため、本データのデータ更新時には、これまで公開していた数値から変化する場合がある。

# 名取市の生産構成割合

2018 年  
 生産額（総額）：4,850 億円  
 移輸出入収支額（総額）：-948 億円



**【注記】**

本データの詳細な分析方法については、以下URLを参照。<http://www.vmi.co.jp/reca/>  
 一人当たり生産額＝当該産業生産額÷当該産業従業者数  
 一人当たり付加価値額＝当該産業付加価値額÷当該産業従業者数  
 一人当たり雇用者所得＝当該産業雇用者所得÷当該産業従業者数  
 我が国の国民経済計算体系は、平成27年国民経済計算より1993SNAから2008SNAに改定されたため、2015年地域経済循環分析用データも2008SNAで構築した。  
 これに伴い、2010年および2013年データについても、時系列比較を可能とするため、2008SNAで再構築をしている。  
 本データは国民経済計算、県民経済計算、国勢調査、経済センサス等のデータを用いて、全国の市町村のデータを統一的方法で作成している。  
 国民経済計算や県民経済計算は、精度向上を目的に推計方法については絶えず見直しを行っている関係上、随時、過去に遡って改定がなされるため、本データのデータ更新時には、これまで公開していた数値から変化する場合がある。  
 「公務」の生産活動の産出額は、売上等のデータからは推計できないことから、発注額（＝サービス提供にかかる費用）など経済活動に要した費用の積み上げが産出額となっている。  
 「住宅賃貸業」には帰属家賃が含まれている。

# 名取市の産業構造(製造業)

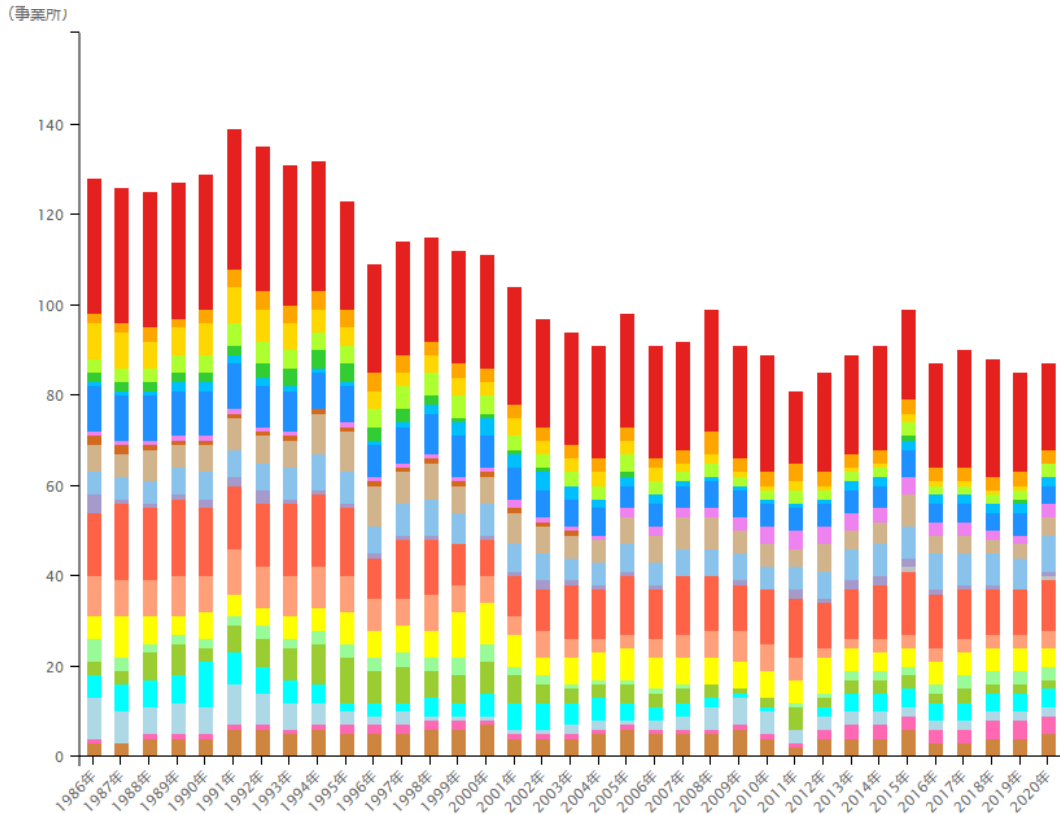
産業構造マップ

## 事業所数の変化

宮城県名取市

製造業 > すべての中分類

- 食料品製造業
- 繊維工業
- 家具・装備品製造業
- 印刷・同関連業
- 石油製品・石炭製品製造業
- 窯業・土石製品製造業
- 非鉄金属製造業
- はん用機械器具製造業
- 業務用機械器具製造業
- 電気機械器具製造業
- 輸送用機械器具製造業
- 飲料・たばこ・飼料製造業
- 木材・木製品製造業(家具を除く)
- パルプ・紙・紙加工品製造業
- 化学工業
- プラスチック製品製造業(別掲を除く)
- 鉄鋼業
- 金属製品製造業
- 生産用機械器具製造業
- 電子部品・デバイス・電子回路製造業
- 情報通信機械器具製造業
- その他の製造業

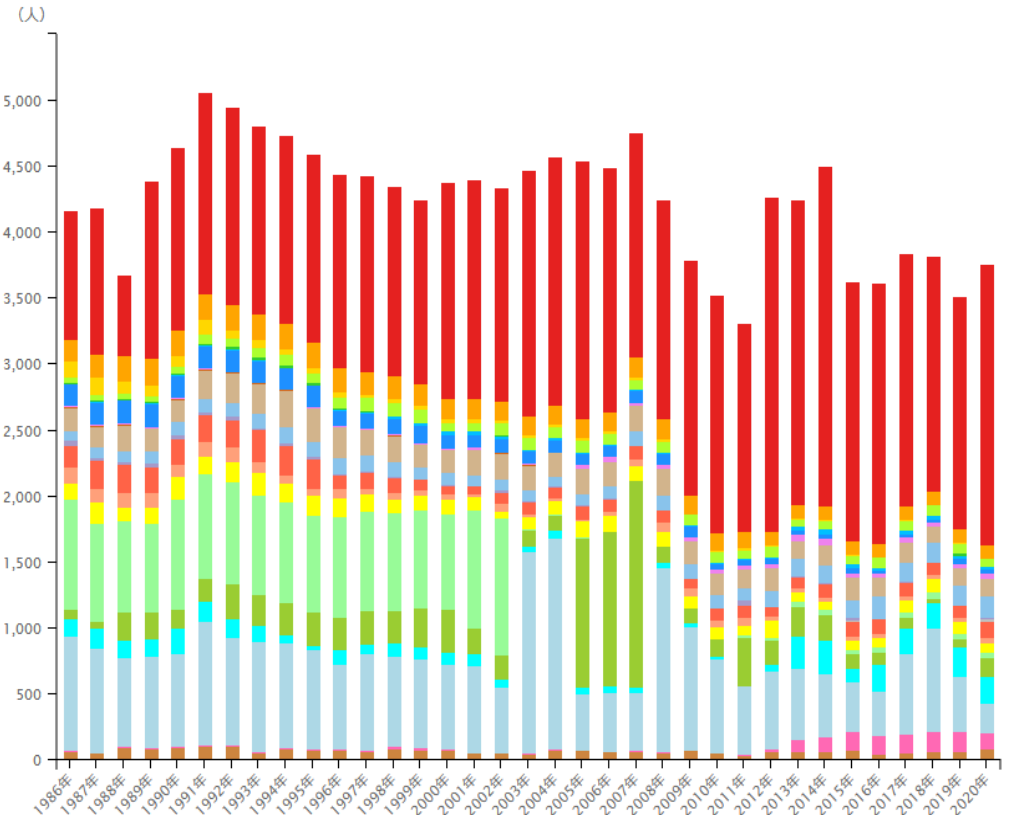


## 常用従業者数の変化

宮城県名取市

製造業 > すべての中分類

- 食料品製造業
- 繊維工業
- 家具・装備品製造業
- 印刷・同関連業
- 石油製品・石炭製品製造業
- 窯業・土石製品製造業
- 非鉄金属製造業
- はん用機械器具製造業
- 業務用機械器具製造業
- 電気機械器具製造業
- 輸送用機械器具製造業
- 飲料・たばこ・飼料製造業
- 木材・木製品製造業(家具を除く)
- パルプ・紙・紙加工品製造業
- 化学工業
- プラスチック製品製造業(別掲を除く)
- 鉄鋼業
- 金属製品製造業
- 生産用機械器具製造業
- 電子部品・デバイス・電子回路製造業
- 情報通信機械器具製造業
- その他の製造業



【出典】

経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

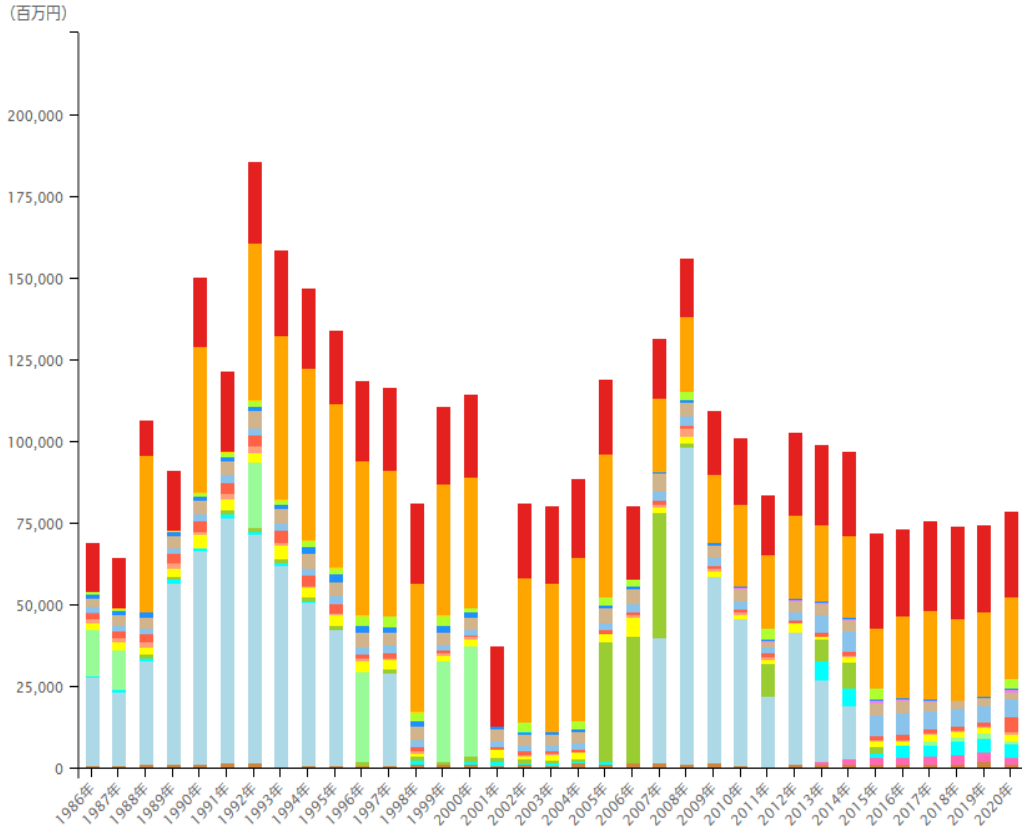


# 名取市の産業構造(製造業)

## 製造品出荷額等の変化

宮城県名取市

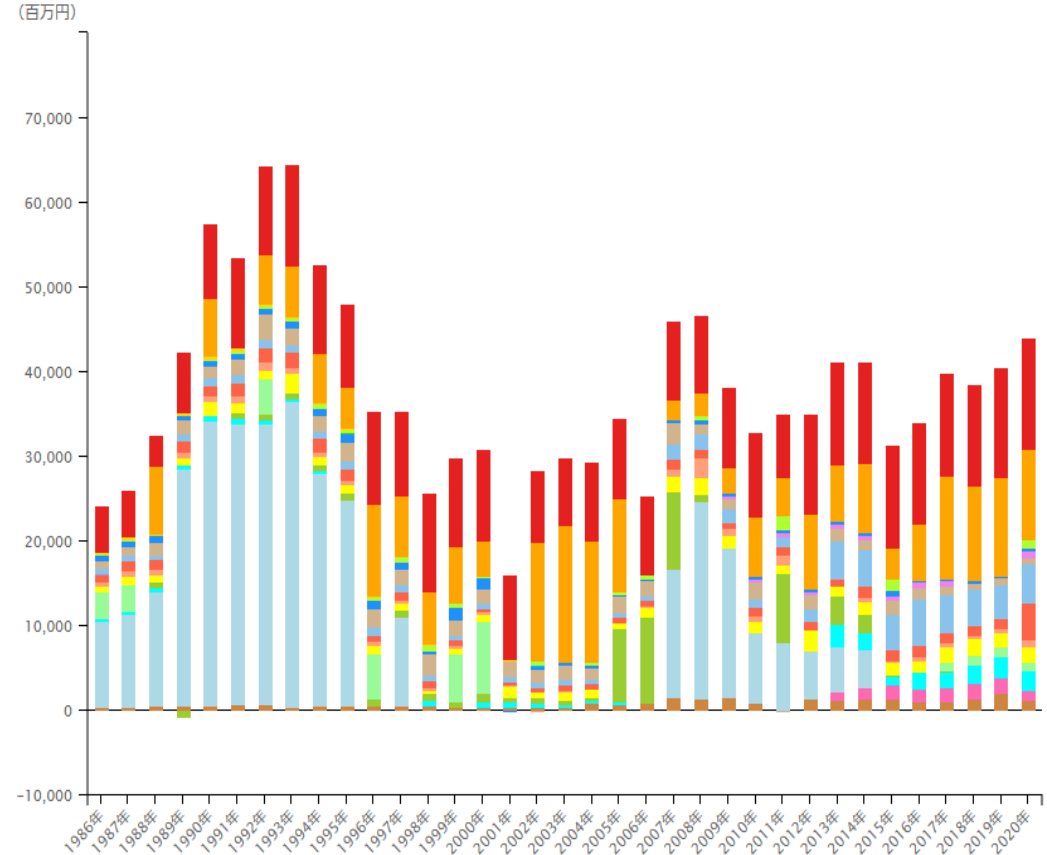
製造業 > すべての中分類



## 付加価値額の変化

宮城県名取市

製造業 > すべての中分類



【出典】

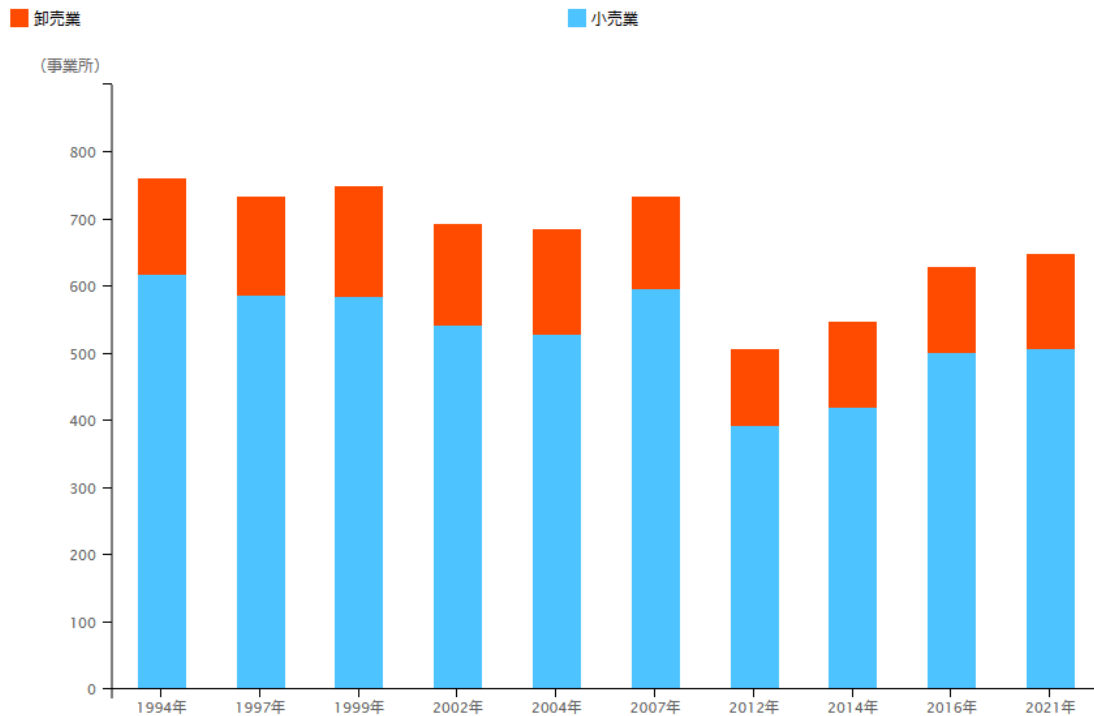
経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

# 名取市の産業構造(商業)

## 事業所数の変化

宮城県名取市

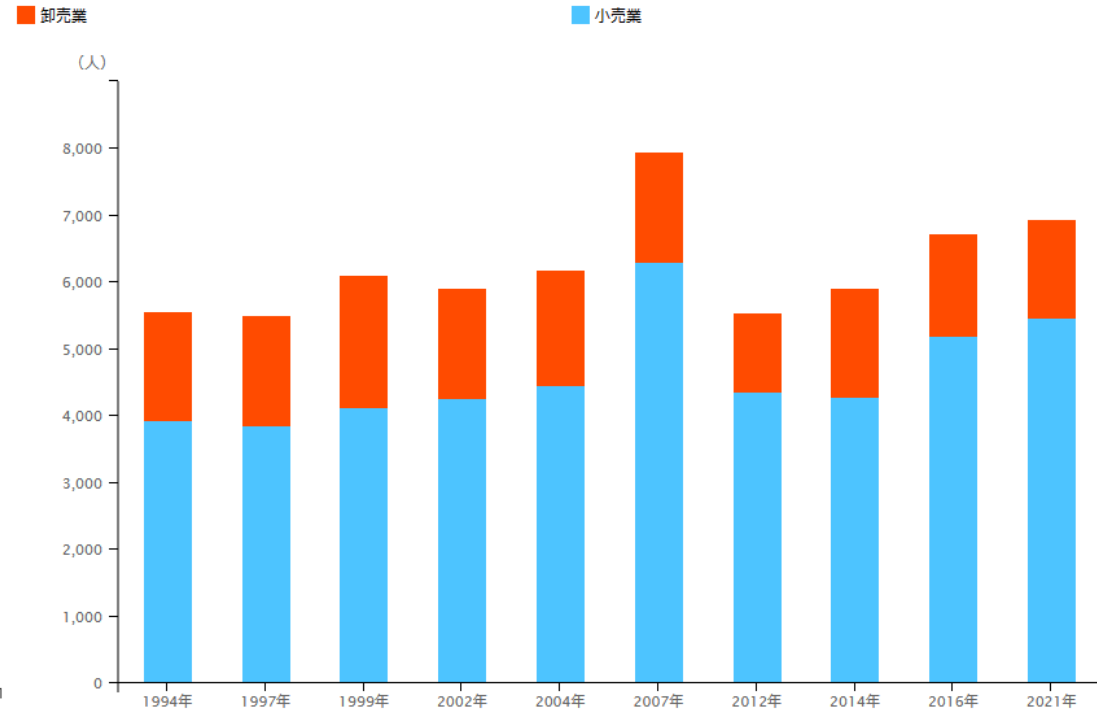
すべての大分類 > すべての中分類



## 従業者数の変化

宮城県名取市

すべての大分類 > すべての中分類



### 【出典】

経済産業省「商業統計調査」

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

### 【注記】

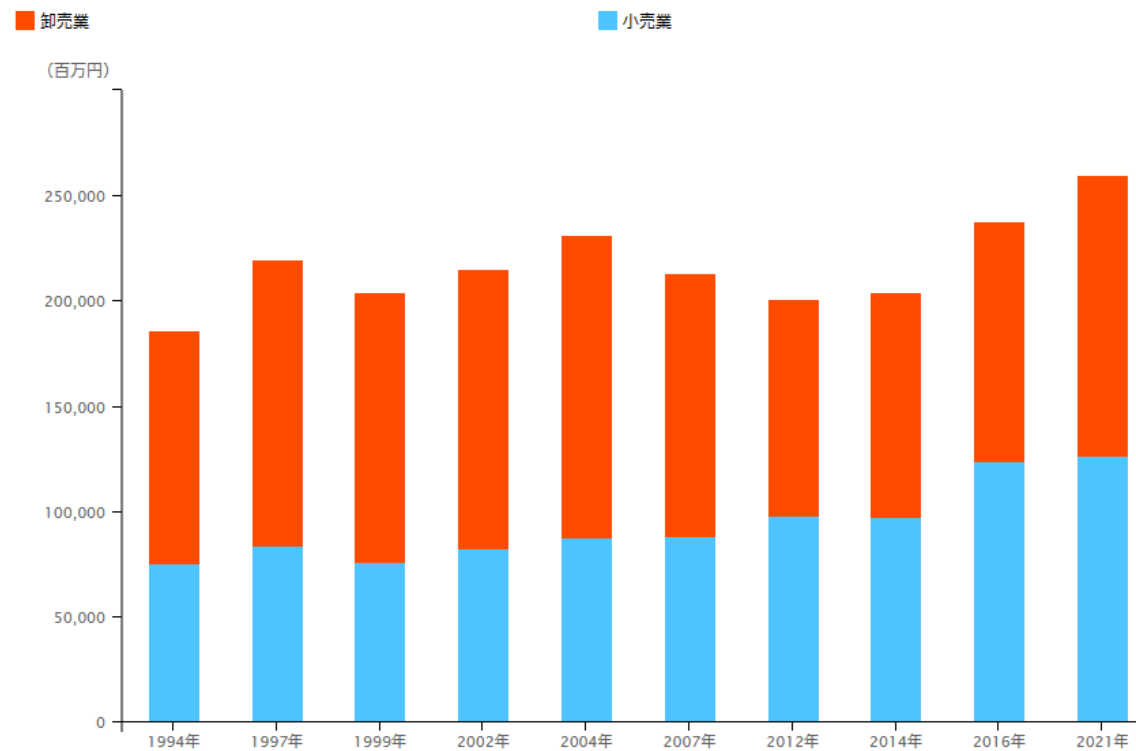
2007年以降は、日本標準産業分類の大幅改定の影響や、「商業統計調査」と「経済センサス-活動調査」の集計対象範囲の違い等から、単純に調査年間(表示年)の比較が行えない。

# 名取市の産業構造(商業)

## 年間商品販売額の変化

宮城県名取市

すべての大分類 > すべての中分類



### 【出典】

経済産業省「商業統計調査」

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

# 名取市の産業構造(農業)



【出典】

都道府県単位  
農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」  
市区町村単位  
農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」

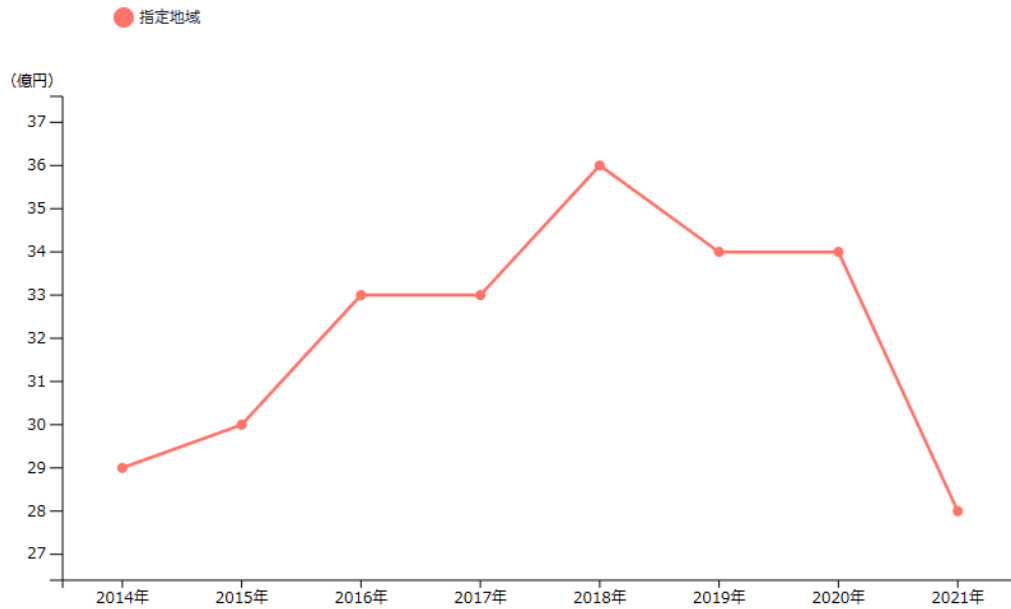
【注記】

「その他の畜産物」には、農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」及び「市町村別農業産出額(推計)」で示される「鶏」から「鶏卵」と「ブロイラー」を減じた値を含む。  
合算機能において秘匿値が含まれる地域を合算した場合、当該地域の数値は合算結果に反映されない。

# 名取市の産業構造(農業)

## 農業産出額(総額)

宮城県名取市  
すべての農業部門

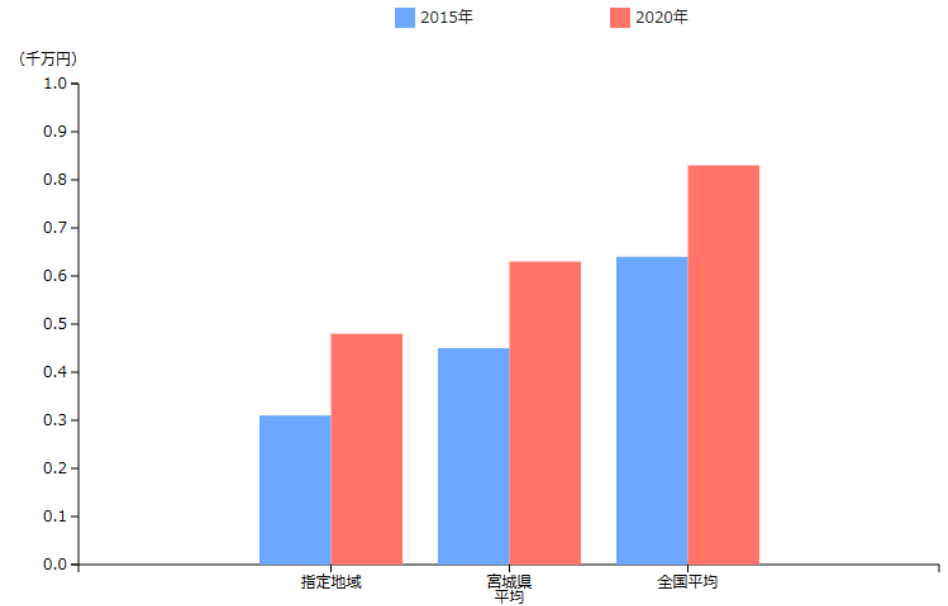


【出典】  
都道府県単位：農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」  
市区町村単位：農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」

【注記】  
「その他の畜産物」には、農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」及び「市町村別農業産出額(推計)」で示される「鶏」から「鶏卵」と「ブロイラー」を減じた値を含む。  
合算機能において秘匿値が含まれる地域を合算した場合、当該地域の数値は合算結果に反映されない。

## 農業産出額(経営体あたり)

宮城県名取市  
すべての農業部門



【出典】  
農業産出額  
全国単位：農林水産省「農業総産出額及び生産農業所得」  
都道府県単位：農林水産省「都道府県別農業産出額及び生産農業所得」  
市区町村単位：農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」

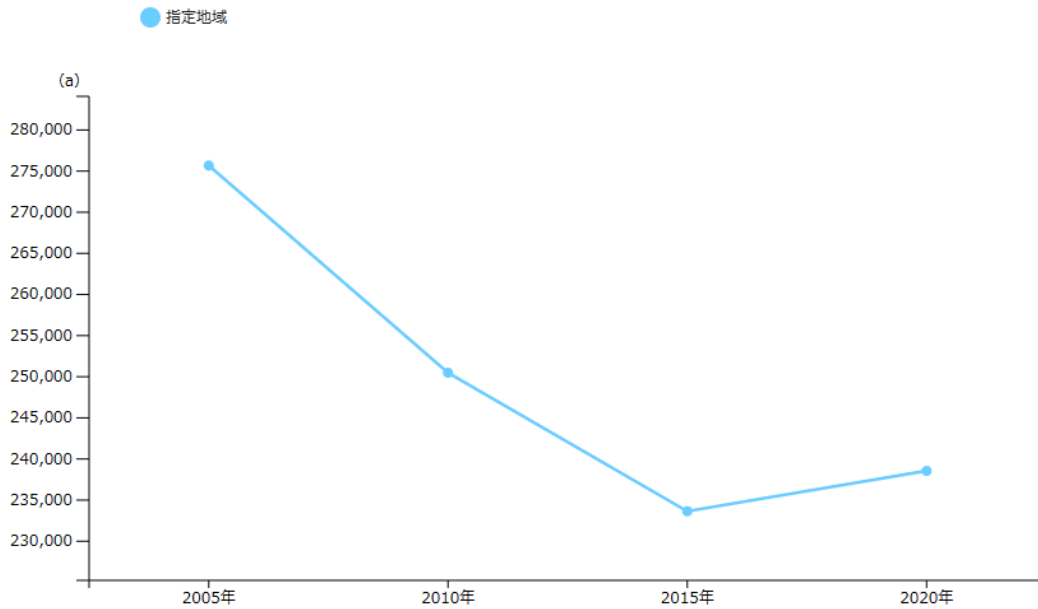
経営体数  
農林水産省「農林業センサス」

【注記】  
1 経営体当たり農業産出額は、農業産出額を農業経営体数(家族経営体、組織経営体の合計)で除した試算値である。  
農業経営体には、販売なしの経営体を含む。  
合算機能において秘匿値が含まれる地域を合算した場合、当該地域の数値は合算結果に反映されない。

# 名取市の産業構造(農業)

## 経営耕地面積(総面積)

指定地域：宮城県名取市  
農地区分：すべての農地区分

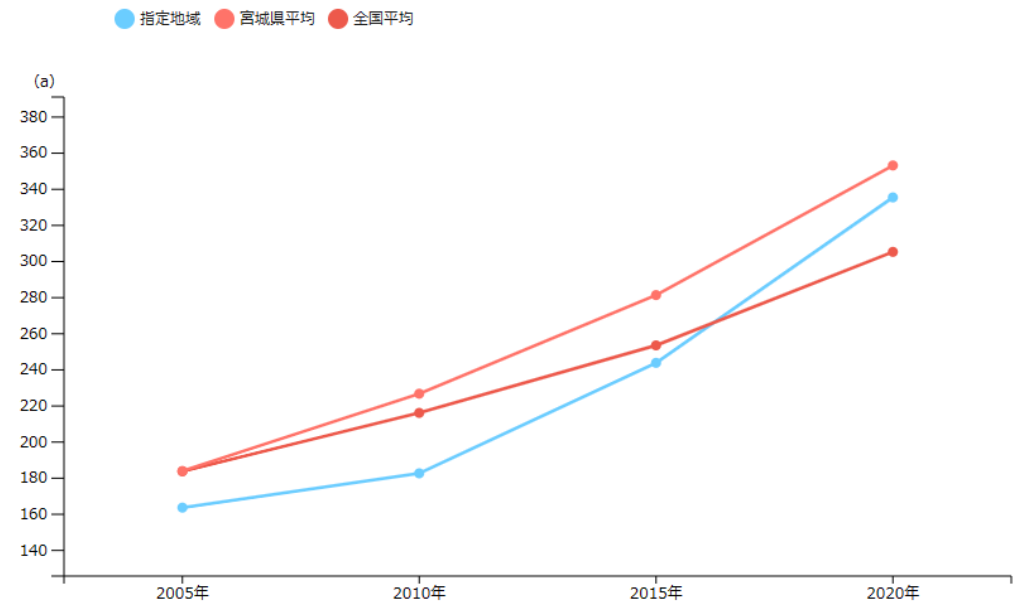


【出典】  
農林水産省「農林業センサス」再編加工

【注記】  
合算機能において秘匿値が含まれる地域を合算した場合、当該地域の数値は合算結果に反映されない。

## 経営耕地面積(経営体あたり)

指定地域：宮城県名取市  
農地区分：すべての農地区分



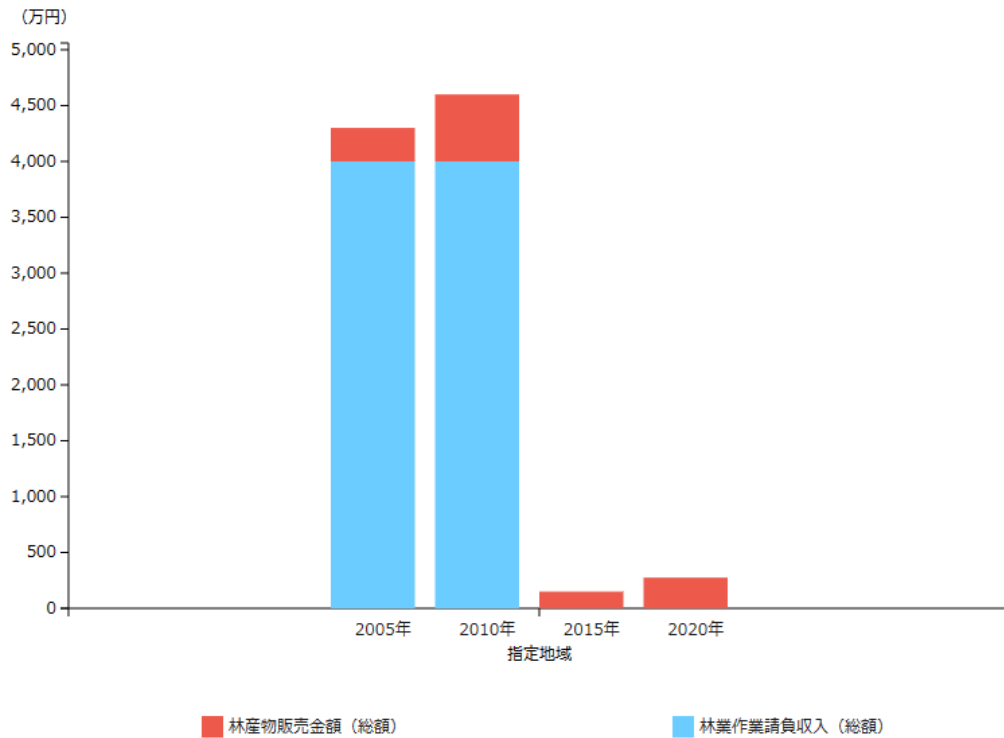
【出典】  
農林水産省「農林業センサス」再編加工

【注記】  
経営耕地面積(経営体あたり) = 経営耕地面積 ÷ 経営体  
経営体：経営耕地のある経営体  
合算機能において秘匿値が含まれる地域を合算した場合、当該地域の数値は合算結果に反映されない。

# 名取市の産業構造(林業)

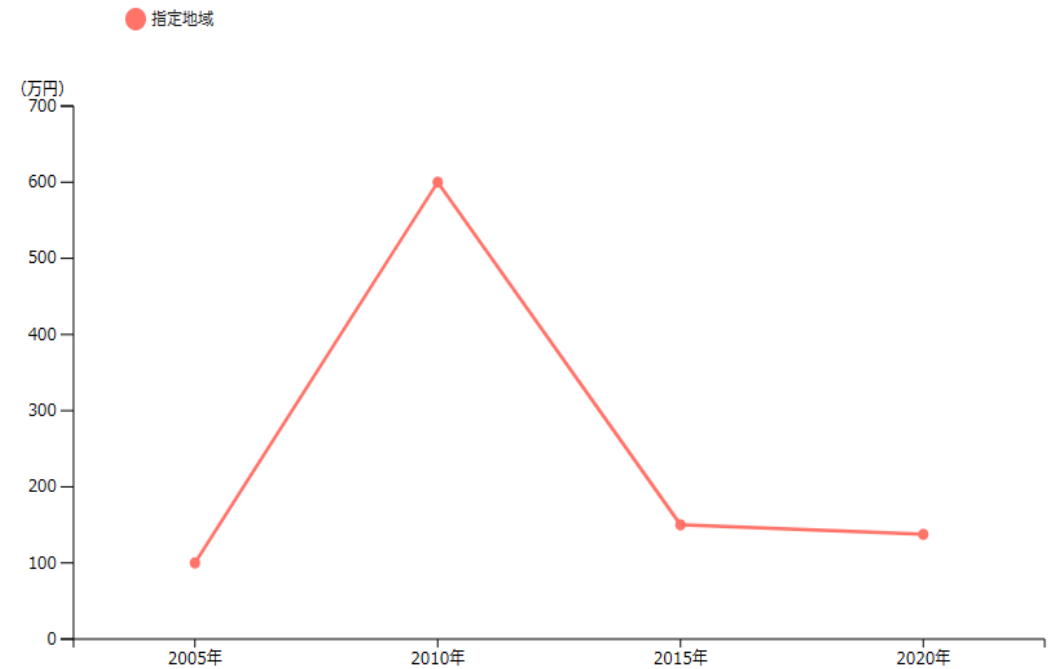
## 林業総収入(総額)

指定地域: 宮城県名取市



## 林産物販売金額(経営体あたり)

指定地域: 宮城県名取市



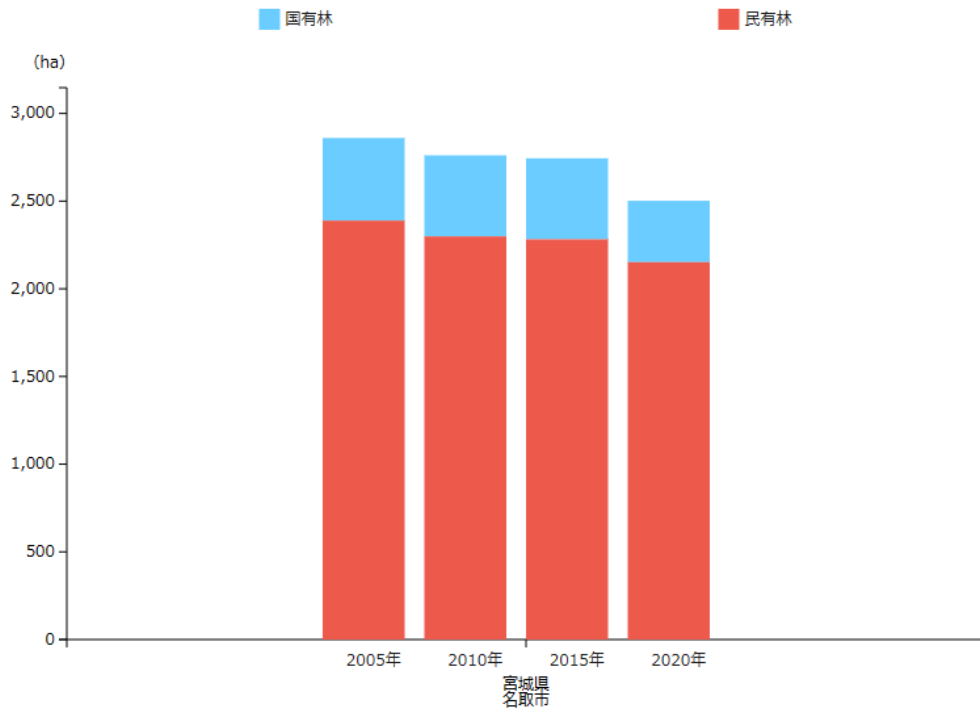
【出典】  
農林水産省「農林業センサス」再編加工

【注記】  
林業総収入 = 林産物販売金額 + 林業作業請負収入。  
林産物販売金額 =  $\Sigma$  (各階層中位数 × 各階層経営体)。林業作業請負収入 =  $\Sigma$  (各階層中位数 × 各階層経営体)。  
最上位層の中位数は7億円として推計。林業作業請負収入とは、農林業センサスにおける受託料金収入を指す。  
林作業を請け負ったことにより得た収入をいい、諸経費、人件費を差し引く前の金額をいう。

# 名取市の産業構造(林業)

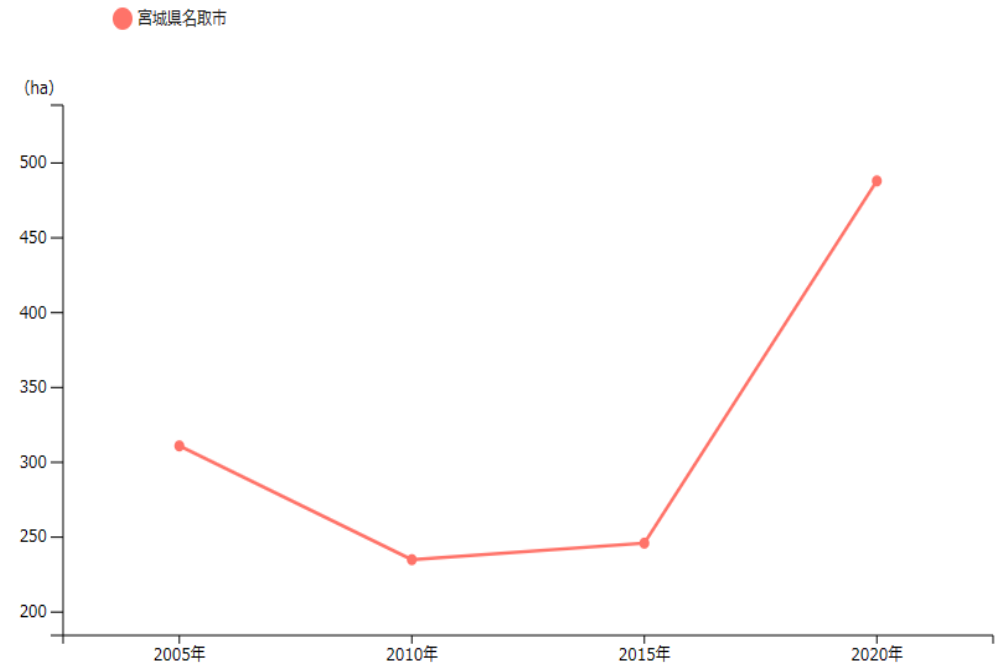
## 林野面積(総面積)

指定地域: 宮城県名取市



## 保有山林面積(総面積)

指定地域: 宮城県名取市



【出典】  
農林水産省「農林業センサス」再編加工

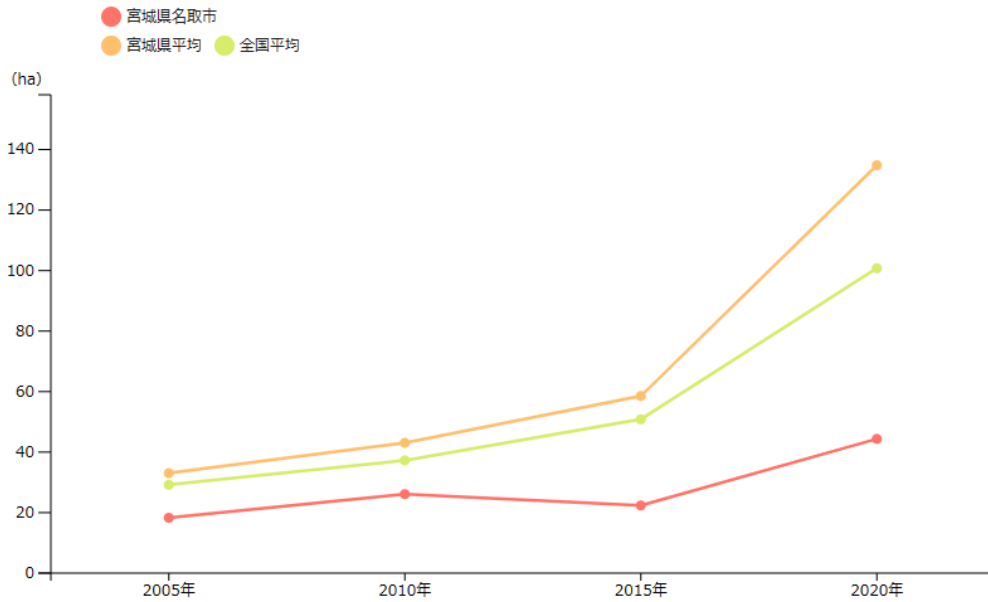
【注記】  
合算機能において秘匿値が含まれる地域を合算した場合、当該地域の数値は合算結果に反映されない。



# 名取市の産業構造(林業)

## 保有山林面積(経営体あたり)

指定地域: 宮城県名取市



【出典】  
農林水産省「農林業センサス」再編加工

【注記】  
合算機能において秘匿値が含まれる地域を合算した場合、当該地域の数値は合算結果に反映されない。

## 保有山林面積規模別の経営体の割合

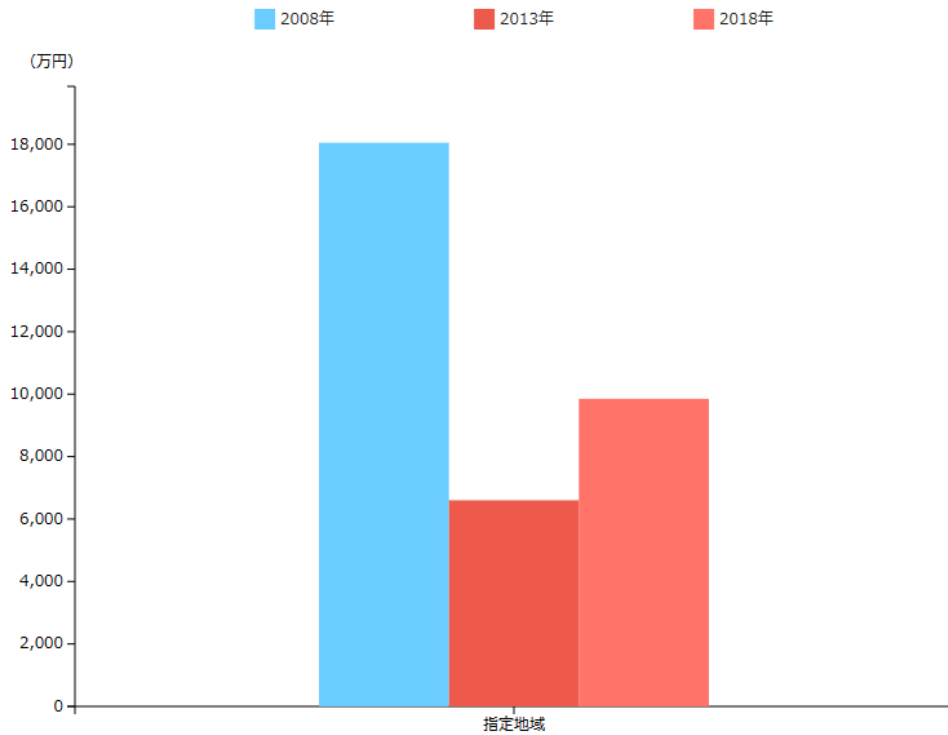
指定地域: 宮城県名取市



# 名取市の産業構造(水産業)

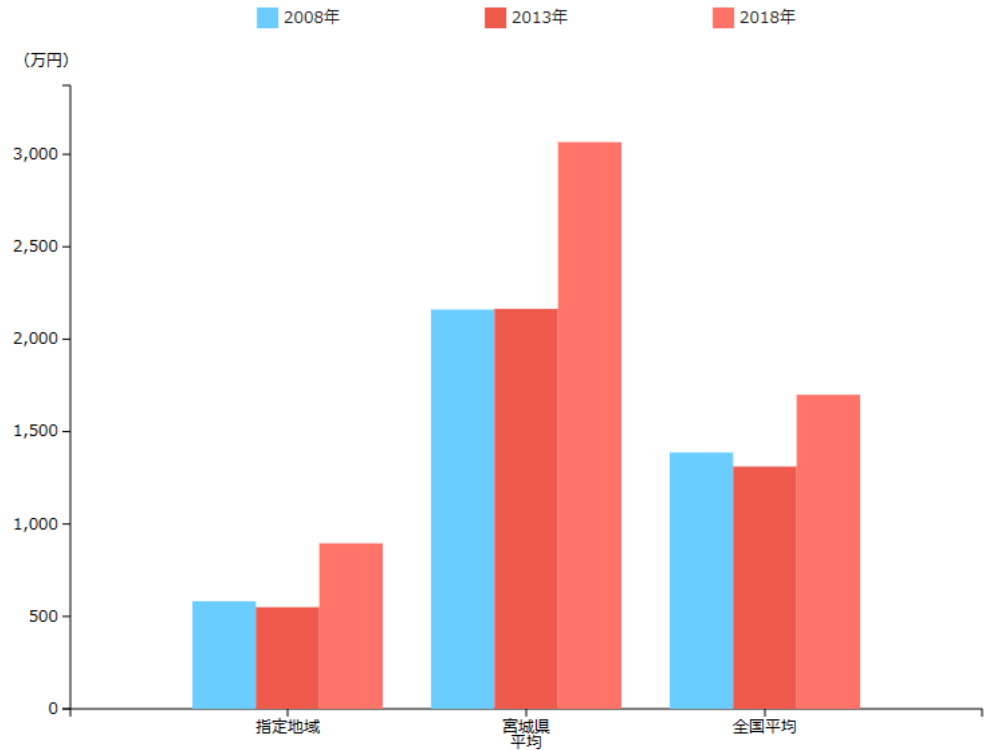
## 海面漁獲物等販売金額（総額）

指定地域：宮城県名取市



## 海面漁獲物等販売金額（経営体あたり）

指定地域：宮城県名取市



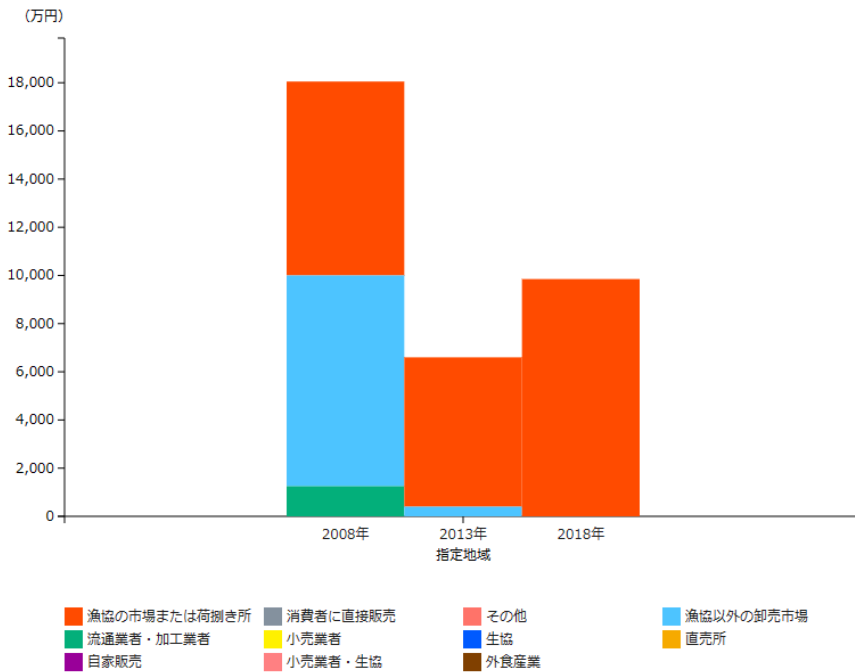
【出典】  
農林水産省「漁業センサス」再編加工

【注記】  
販売金額=Σ(各階層中位数×各階層経営体数)。最上位層の中位数は、16億円として推計。  
海面漁獲物等販売金額には海面養殖販売金額が含まれる。

# 名取市の産業構造(水産業)

## 海面漁獲物等出荷先別販売金額の構成

指定地域：宮城県名取市



【出典】

農林水産省「漁業センサス」再編加工

【注記】

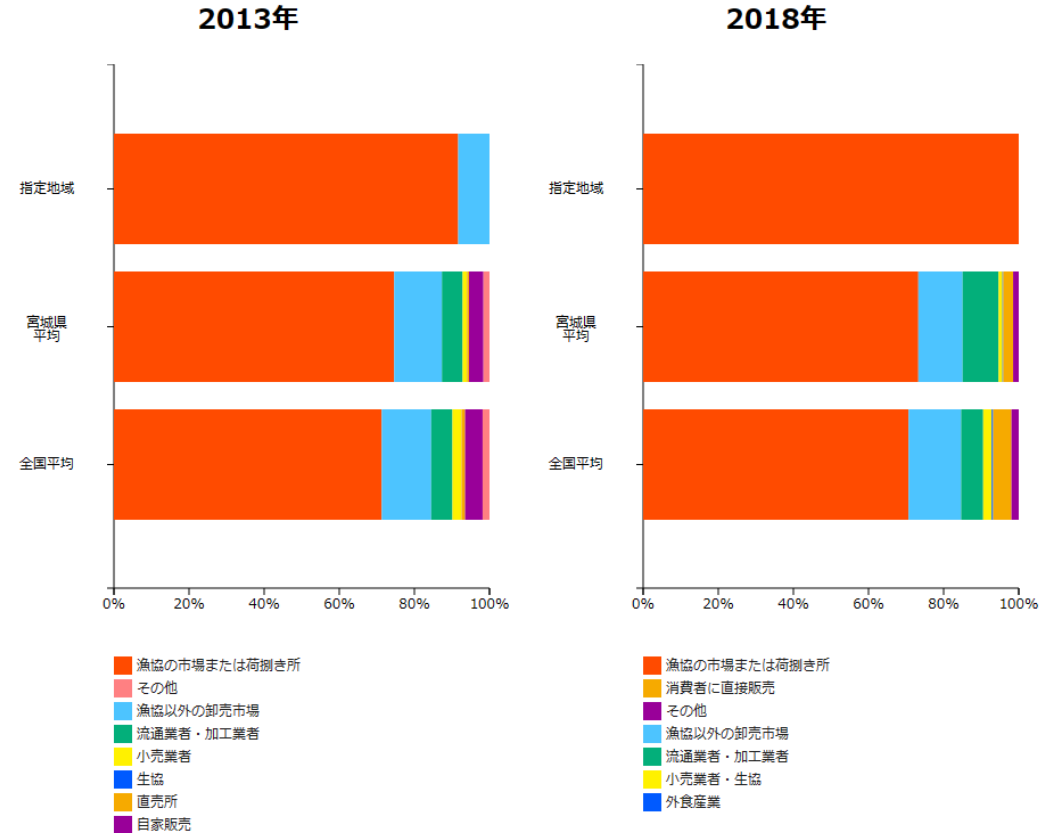
出荷先別に販売金額を以下式で算出  
Σ(各階層中位数×各階層経営者数)、最上位層の中位数は、16億円として推計。  
2018年より出荷先区分が変更されている。

2008年・2013年の「小売業者」、「生協」は「小売業者・生協」にまとめられた。

2008年・2013年の「直売所」、「自家販売」、「その他」は、「外食産業」、「消費者に直接販売」、「その他」に再編されたため、この分類において2013年までと2018年は接続しない。

## 海面漁獲物等出荷先別経営体数の割合

指定地域：宮城県名取市



【出典】

農林水産省「漁業センサス」再編加工

【注記】

2018年より出荷先区分が変更されている。

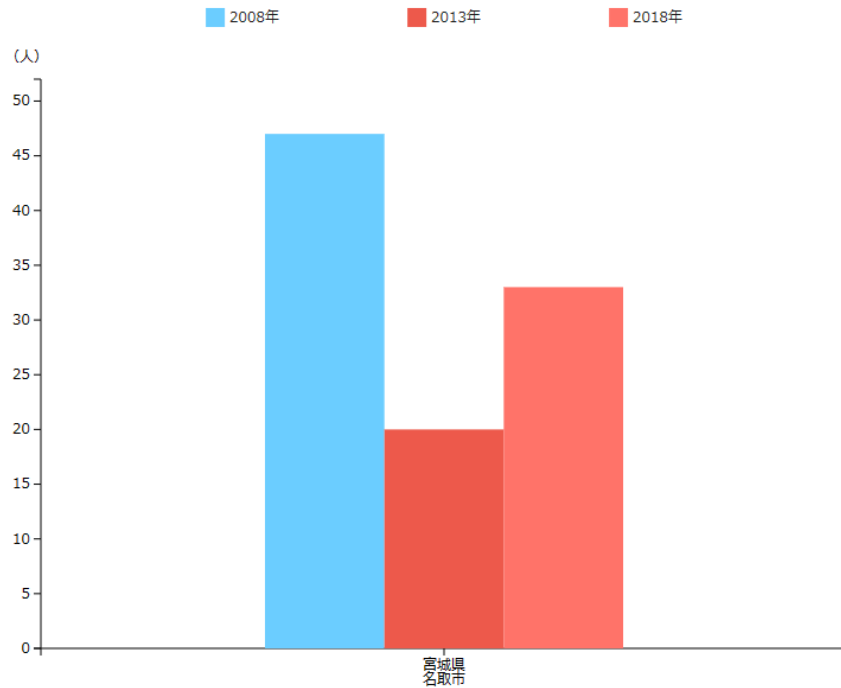
2008年・2013年の「小売業者」、「生協」は「小売業者・生協」にまとめられた。

2008年・2013年の「直売所」、「自家販売」、「その他」は、「外食産業」、「消費者に直接販売」、「その他」に再編されたため、この分類において2013年までと2018年は接続しない。

# 名取市の産業構造(水産業)

### 海面漁業の就業者数

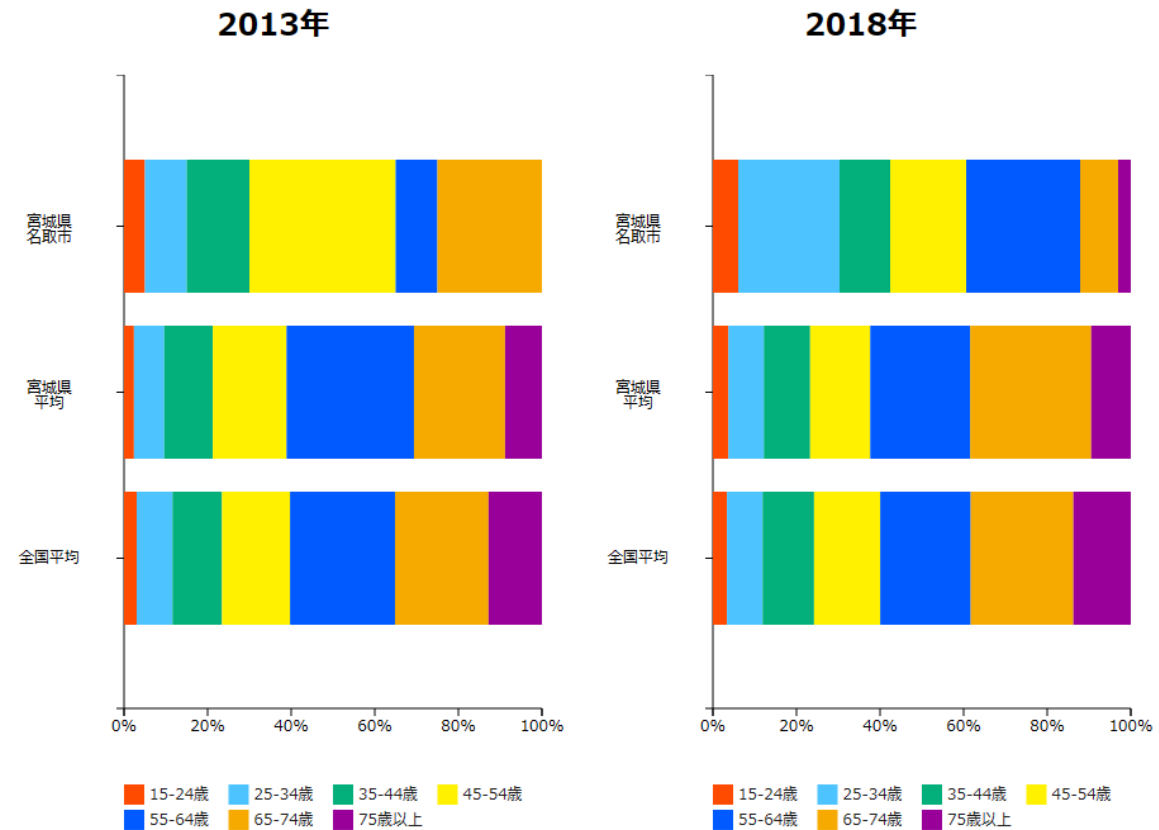
指定地域：宮城県名取市



### 海面漁業就業者の年齢構成

指定地域：宮城県名取市

性別：総数



【出典】  
農林水産省「漁業センサス」再編加工

【注記】  
海面漁業の就業者とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した人をいう。

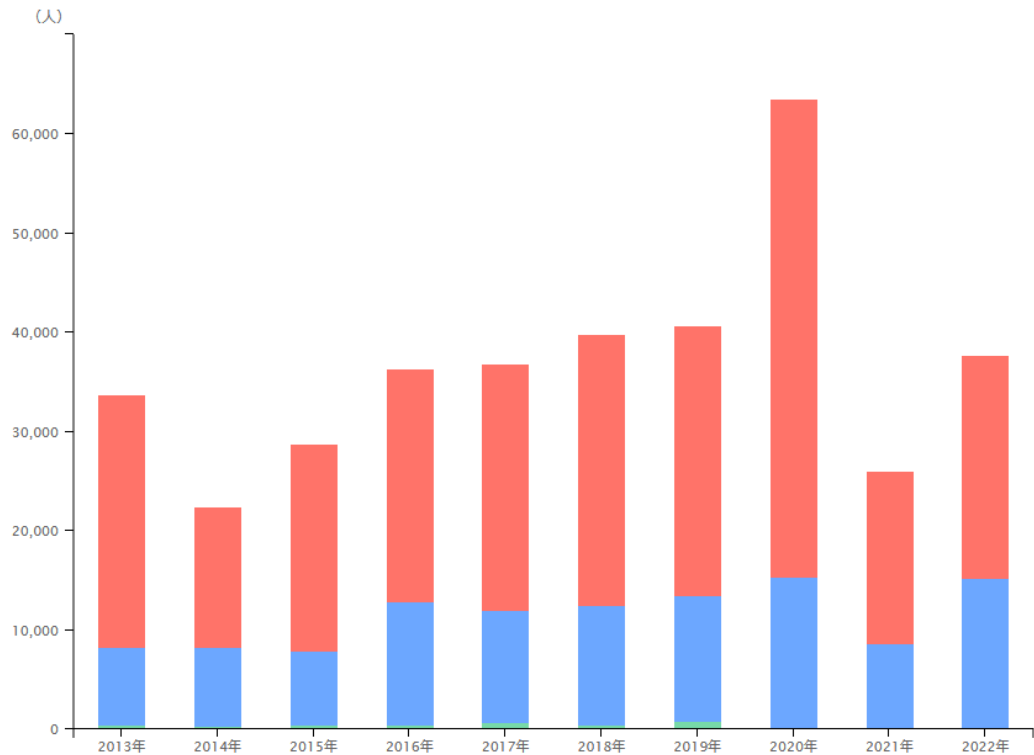
# 名取市の延べ宿泊者数の推移

## 延べ宿泊者数（総数）の推移

宮城県名取市

性別

■ 大人（男性） ■ 大人（女性） ■ 小人

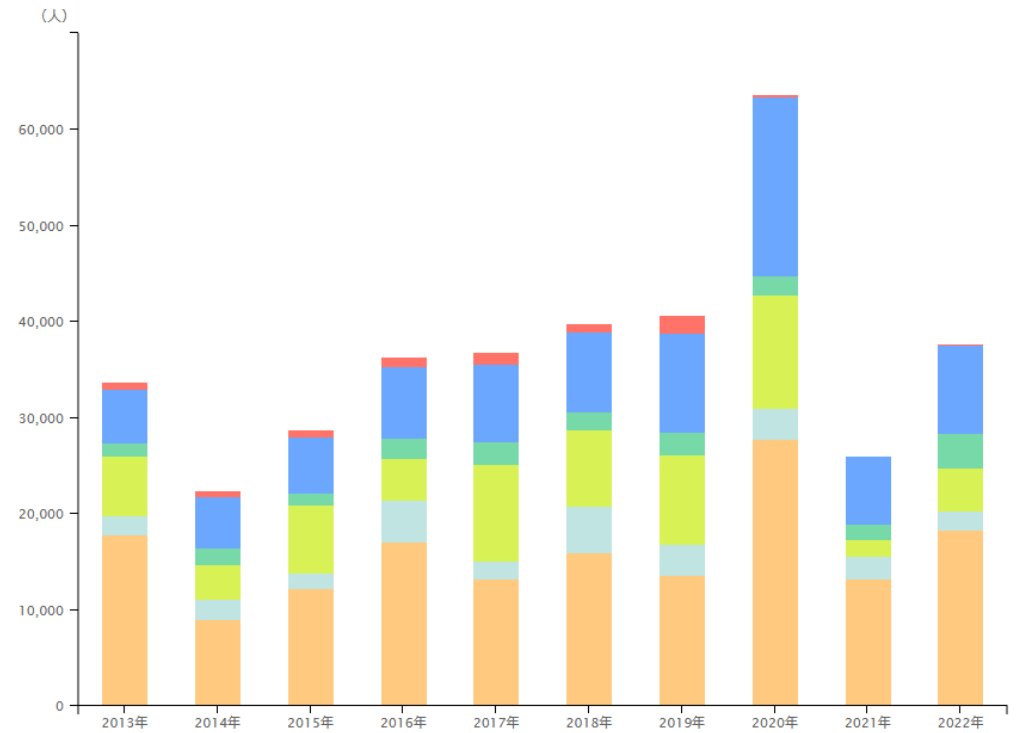


## 延べ宿泊者数（総数）の推移

宮城県名取市

参加形態別

■ 家族 ■ 夫婦、カップル ■ 女性グループ  
■ 男性グループ ■ 男女グループ ■ 一人

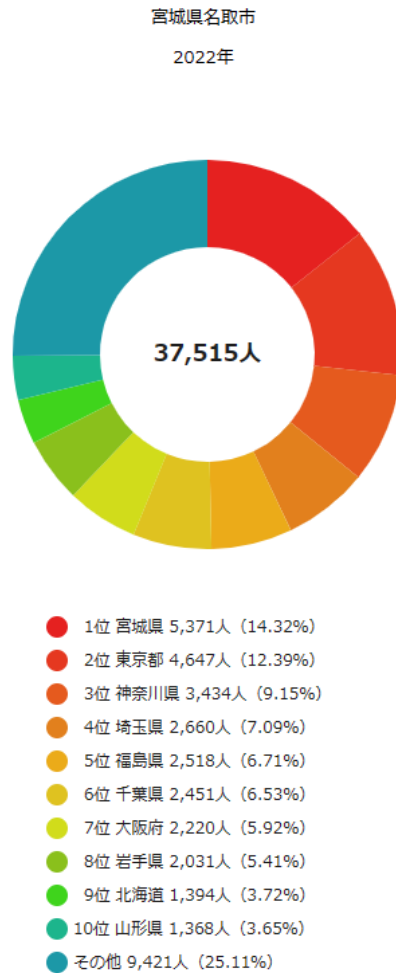


【出典】

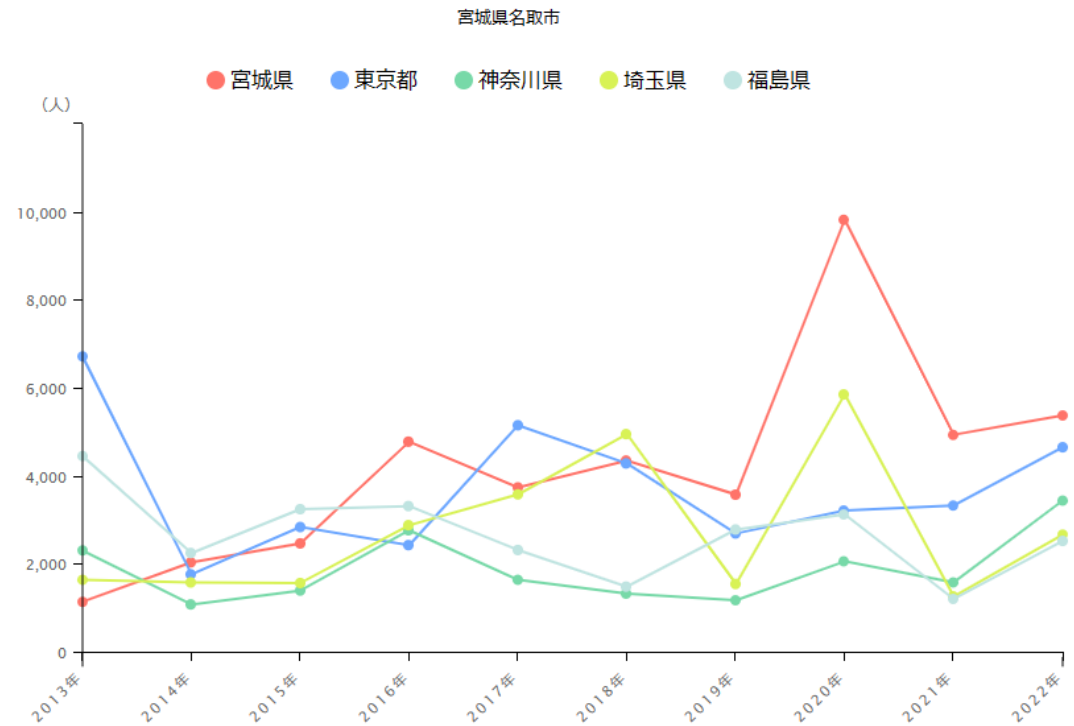
観光予報プラットフォーム推進協議会「観光予報プラットフォーム」

# 居住都道府県別の延べ宿泊者数

## 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合



## 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の推移



【出典】

観光予報プラットフォーム推進協議会「観光予報プラットフォーム」

# 名取市の目的地検索ランキング

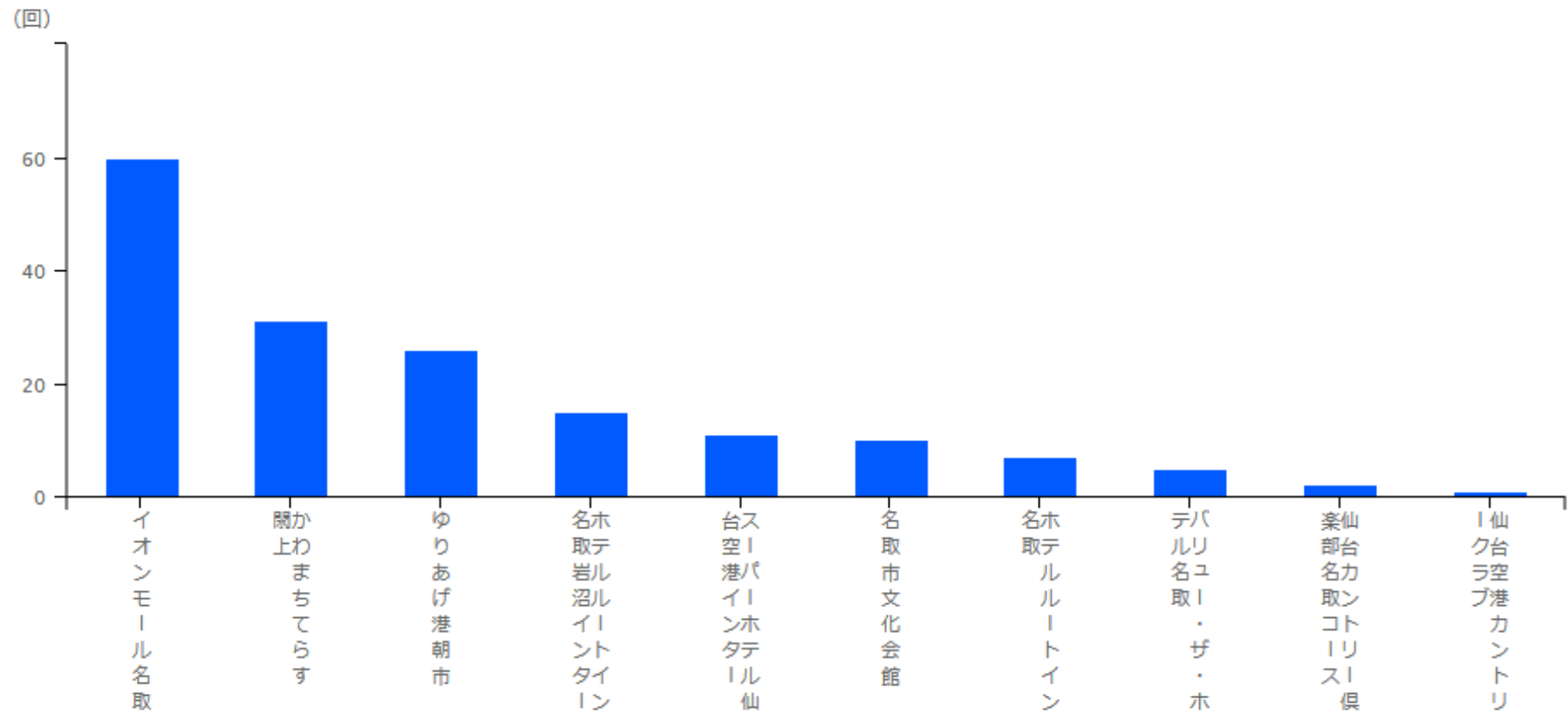
観光マップ

## 指定地域の目的地一覧

宮城県名取市

2023年3月（休日）

自動車



【出典】

株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

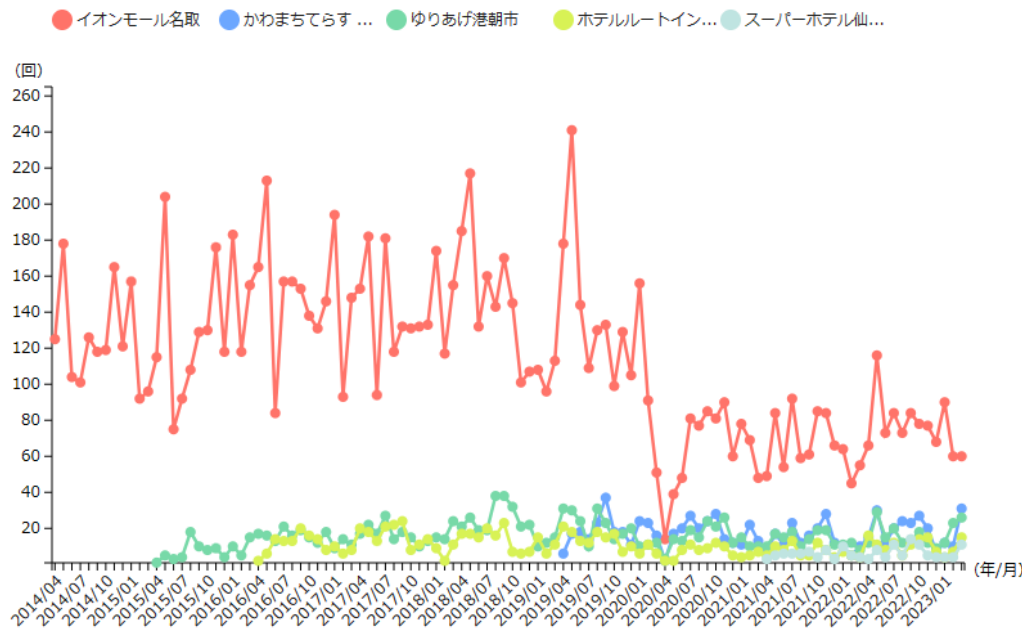
# 名取市の目的地検索ランキング

## 目的地検索ランキングの推移

宮城県名取市

2014年4月～2023年3月（休日）

自動車



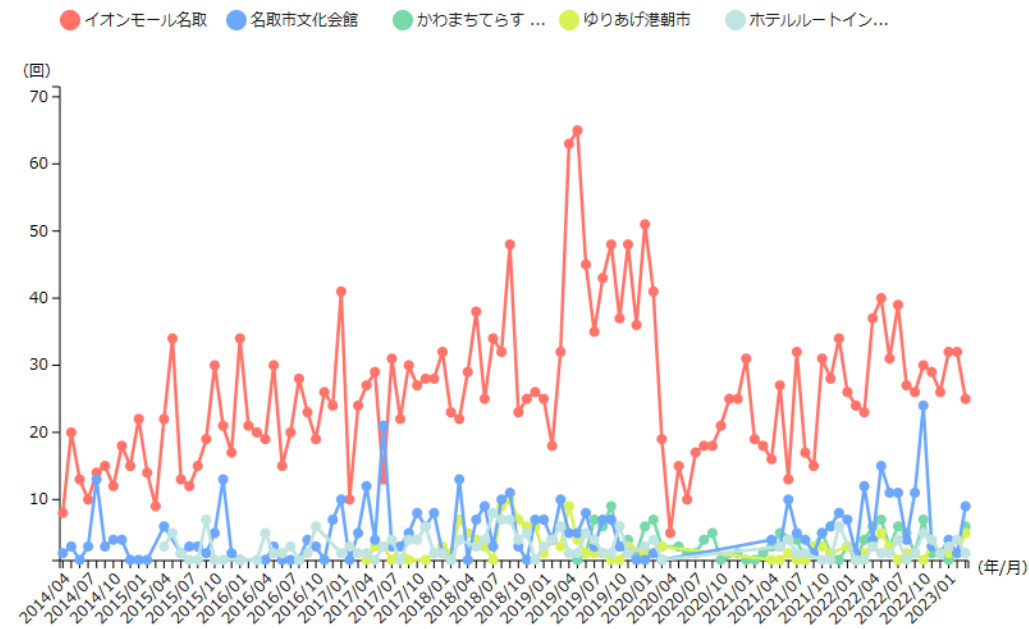
<自動車>

## 目的地検索ランキングの推移

宮城県名取市

2014年4月～2023年3月（休日）

公共交通



<公共交通>

【出典】

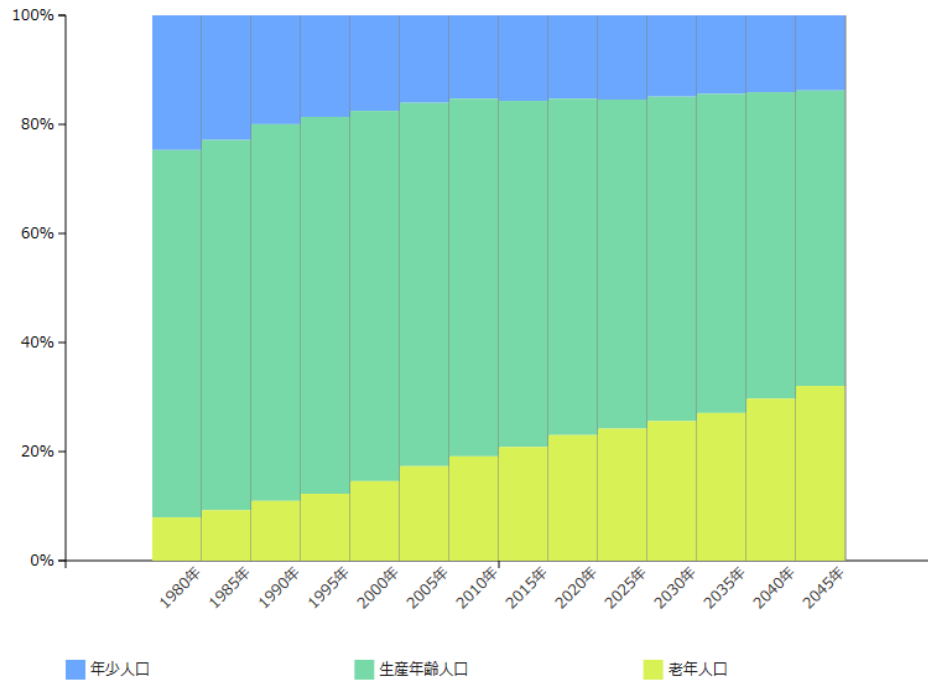
株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」



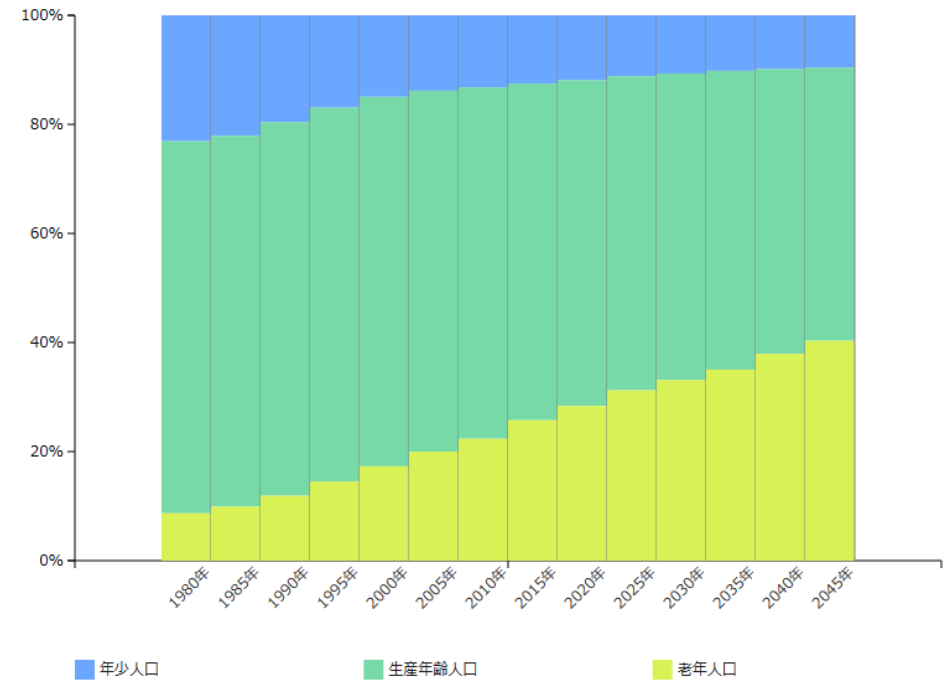
# まとめ(人口)

- ・ 2020年の年少人口割合、生産年齢人口割合は宮城県と比べて高い。
- ・ 2020年の老年人口割合は宮城県と比べて低い。
- ・ 総人口は2020年と比較して2025年に102.9%、2035年に102.6%、2045年に97.3%になる。

<名取市>



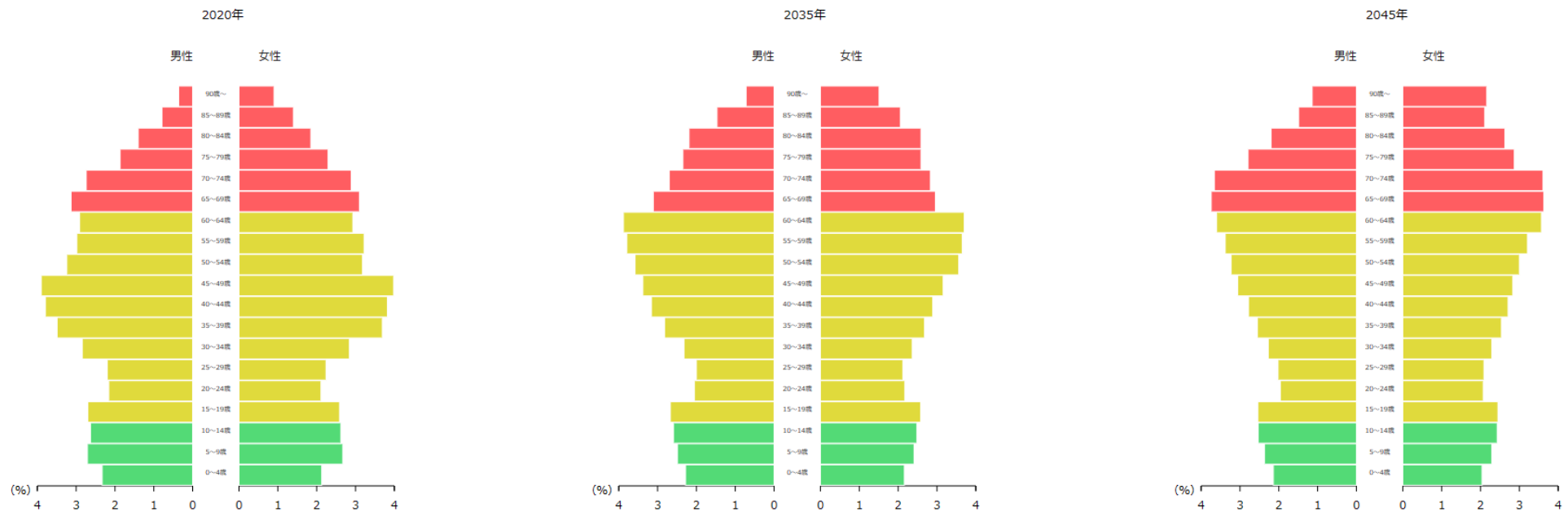
<宮城県>



# まとめ(人口)

- ・ 2020年から2045年にかけて老年人口（65歳以上）は37.2%増加する。
- ・ 2020年から2045年にかけて生産年齢人口（15歳～64歳）は13.3%減少する。
- ・ 2020年から2045年にかけて年少人口（0歳～14歳）は11%減少する。

宮城県名取市



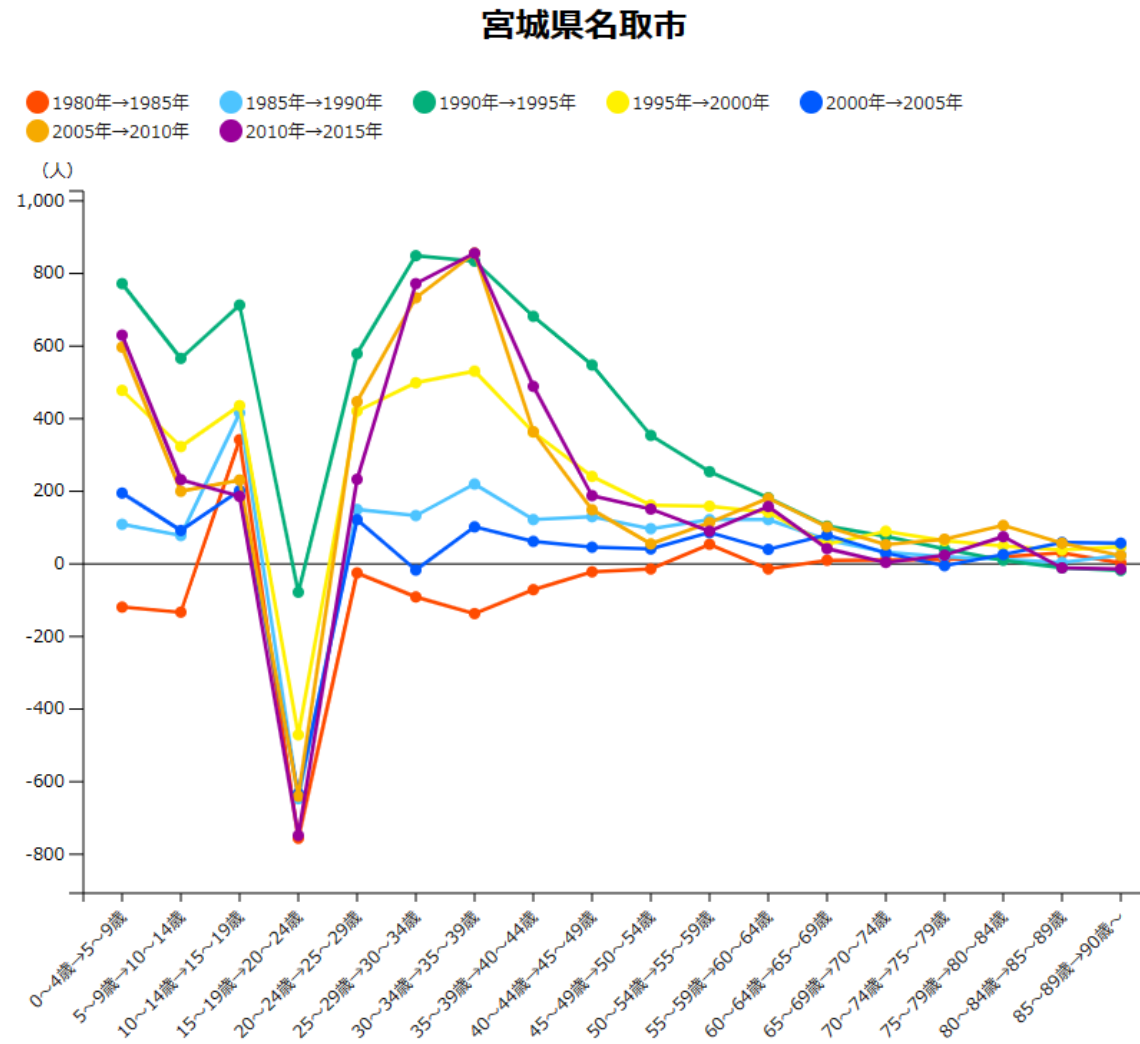
# まとめ(人口)

- ・人口の社会減は 2021 年から生じている。
- ・人口の自然減は 2018 年から生じている。



# まとめ(人口)

- ・ 2010年→2015年にかけて30～34歳→35～39歳の転入超過が多い。
- ・ 2010年→2015年にかけて15～19歳→20～24歳の転出超過が多い。



# まとめ(人口)

- ・ 県内では、仙台市太白区からの転入超過が最も多く、亶理町への転出超過が最も多い。
- ・ 県外では、岩手県盛岡市からの転入超過が最も多く、福島県郡山市への転出超過が最も多い。
- ・ 都道府県別では、宮城県からの転入超過が最も多く、山形県への転出超過が最も多い。

## 宮城県名取市 2022年

### 都道府県別ランキング



転入超過	宮城県名取市	宮城県	岩手県	青森県	秋田県	福島県					
		243人	33人	16人	12人	9人					
	宮城県	岩手県	福島県	青森県	山形県	秋田県	新潟県	北海道	石川県	宮崎県	その他
		1,585人	1,399人	1,086人	974人	819人	184人	80人	64人	62人	216人
転出超過	宮城県名取市	山形県	東京都								
		6人	2人								
	宮城県	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	大阪府	茨城県	福岡県	山梨県	滋賀県	その他
		2,739人	872人	826人	328人	309人	163人	106人	73人	72人	344人

### 県内市区町村別ランキング

転入超過	宮城県名取市	仙台市太白区	仙台市宮城野区	仙台市若林区	柴田町	大河原町	石巻市	多賀城市	仙台市泉区	白石市	その他
		53人	42人	39人	36人	31人	22人	21人	19人	18人	54人
転出超過	宮城県名取市	亶理町	仙台市青葉区	大和町	岩沼市						
		46人	36人	5人	5人						

# まとめ(人口)

## 宮城県名取市

 対象自治体が都道府県以上  
 対象自治体が都道府県未満

推移情報	全国平均	都道府県平均	対象自治体	
年少人口割合	データなし ※1	11.66% ※1	15.08% ※1	
生産年齢人口割合	データなし ※1	58.51% ※1	60.81% ※1	
老年人口割合	データなし ※1	27.76% ※1	22.71% ※1	
合計特殊出生率	1.43 ※2	1.15 ※3	1.51 ※2	

※1 2020年の数値

※2 2013-2017年の合計特殊出生率

※3 2021年の合計特殊出生率

推移情報	世代(2010年→2015年)	全国転出超過元/転入超過元(2022年)
転出超過	15~19歳→20~24歳	宮城県亘理町
転入超過	30~34歳→35~39歳	宮城県仙台市太白区

# まとめ(第一次産業)

- ・ 経営体あたりの経営耕地面積は、全国平均と比較して広く、比較的規模が大きい。
- ・ 「すべての農地区分」の農地流動化率は全国平均より高く、賃貸借を通じた農地の効率的利用が比較的進んでいる。
- ・ 農業経営者の平均年齢は、全国平均より高い。
- ・ 農業経営体の法人化率は、全国平均より低い。

## 宮城県名取市

分析対象	表示年	全国平均	都道府県平均	対象自治体
農業産出額(億円)	2021年	1,881	51	28
経営耕地面積(総面積)(a)	2020年	データ無し	データ無し	238,551(+4,903)
経営耕地面積(経営体あたり)(a)	2020年	305(+51)	353(+72)	336(+92)
農地流動化率(%)	2020年	38.89(+5.16)	48.65(+9.05)	50.02(+14.48)
平均年齢(歳)	2020年	67(+1)	66(+2)	68(+3)
最も割合の高い農業経営者の年齢構成	2020年	65-74歳	65-74歳	65-74歳
法人化率(%)	2020年	2.85(+0.88)	2.29(+0.92)	1.83(+0.90)

※ ()内の値は5年前と比較した時の変動値

# まとめ(第二次産業・第三次産業)

- ・全国と比較して企業数(企業単位)の割合が高い産業は「不動産業, 物品賃貸業」、「建設業」、「医療, 福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」、「教育, 学習支援業」、「運輸業, 郵便業」である。
- ・労働生産性においては、「医療業」、「設備工事業」を除いて全国平均を下回っている。

2016年 宮城県名取市

↑ 特化係数が1(全国平均)以上  
↓ 特化係数が1(全国平均)未満

産業	売上高(企業単位) 実数(百万円)	付加価値額(企業単位) 実数(百万円) (特化係数)	労働生産性(企業単位) 実数(千円/人) (特化係数)	従業者数(企業単位) 実数(人) (特化係数)
機械器具小売業	162,842	↑ 18,111 (11.24)	↓ 5,212 (0.90)	↑ 3,480 (9.50)
その他の小売業	37,950	↑ 4,687 (1.73)	↓ 3,052 (0.82)	↑ 1,565 (1.64)
医療業	24,221	↑ 10,532 (1.93)	↑ 5,446 (1.17)	↑ 1,972 (1.28)
総合工事業	18,453	↑ 4,948 (1.36)	↓ 5,904 (0.92)	↑ 903 (1.22)
設備工事業	16,763	↑ 5,004 (2.66)	↑ 6,286 (1.04)	↑ 807 (1.97)

(注) 表示対象は、従業者数(企業単位)の特化係数1以上の売上高上位5産業

(注) 付加価値額、労働生産性は企業単位のデータのため、本社が当該自治体以外の企業のデータが含まれない場合がある

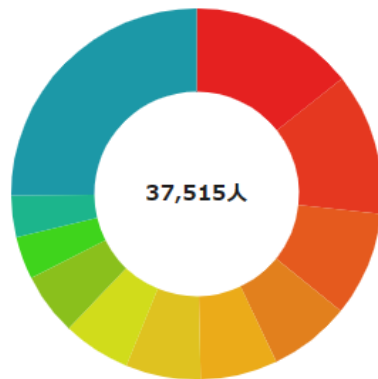


# まとめ(観光)

- ・ 居住都道府県別（自都道府県を除く）については、東京都の割合が高い。
- ・ 性別については、大人（男性）の割合が高い。
- ・ 参加形態別については、一人の割合が高い。
- ・ 宿泊日数については、1泊の割合が高い。

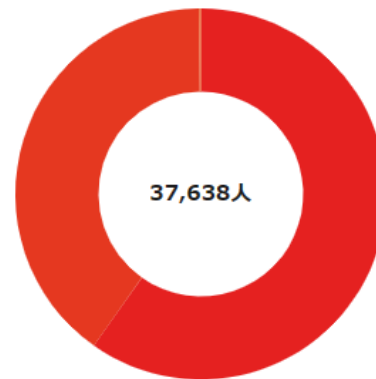
宮城県名取市

居住都道府県別



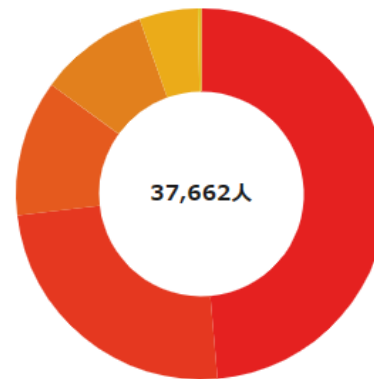
- 1位 宮城県 5,371人 (14.32%)
- 2位 東京都 4,647人 (12.39%)
- 3位 神奈川県 3,434人 (9.15%)
- 4位 埼玉県 2,660人 (7.09%)
- 5位 福島県 2,518人 (6.71%)
- 6位 千葉県 2,451人 (6.53%)
- 7位 大阪府 2,220人 (5.92%)
- 8位 岩手県 2,031人 (5.41%)
- 9位 北海道 1,394人 (3.72%)
- 10位 山形県 1,368人 (3.65%)
- その他 9,421人 (25.11%)

性別



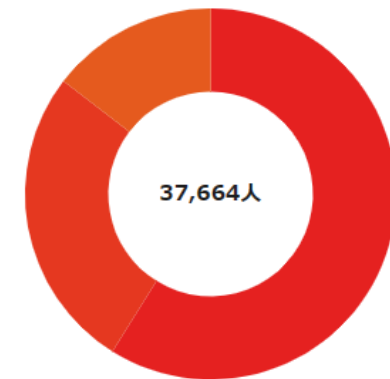
- 1位 大人（男性） 22,507人 (59.80%)
- 2位 大人（女性） 15,075人 (40.05%)
- 3位 小人 56人 (0.15%)

参加形態別



- 1位 一人 18,314人 (48.63%)
- 2位 夫婦、カップル 9,238人 (24.53%)
- 3位 男性グループ 4,457人 (11.83%)
- 4位 女性グループ 3,617人 (9.60%)
- 5位 男女グループ 1,924人 (5.11%)
- 6位 家族 112人 (0.30%)

宿泊日数別



- 1位 1泊 22,175人 (58.88%)
- 2位 2・3泊 9,993人 (26.53%)
- 3位 4泊以上 5,496人 (14.59%)